IPSiO CX400

メンテナンスガイド

はじめにお読みください

用紙のセット

消耗品の交換

G1058511A_1.10 JA G105-8511A

清掃

調整

困ったときには

紙づまりの対処

付録

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

警 告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

注 意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

※以上は、安全上のご注意についての説明です。

重要

誤って操作をすると、紙づまり、データ消失などの原因になることがあります。必ず、お読みください。

操作の前に

操作をする前に知っておいていただきたいこと、あらかじめ準備していただきたいことなどを説明しています。

補足

操作するときに気を付けることや、操作を誤ったときの対処方法などを説明しています。

制限

数値の制限や組み合わせできない機能、機能が使用できない状態を説明しています。

参照

参照先を示します。

[ ]

画面のキーの名称を示します。

【 】

操作部のキーの名称を示します。

使用できる用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズと方向、最大セット枚数について説明します。

補足

❒ 海外向けサイズの用紙は以下のとおりに表示されます。

本書の表記	Legal	Letter	$5^1/_2$×$8^1/_2$
操作部の表示	LG	LT	HL
RPCSプリンタードライバーの表示	Legal（$8^1/_2$×14）	Letter （$8^1/_2$× 11）	$5^1/_2$×$8^1/_2$

❒ □は縦方向に用紙をセットすることを表し、操作部では［タテ］と表示されます。

❖ 本体給紙トレイ［トレイ1］

用紙の種類	自動的に選択される用紙サイズ	操作部で設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 色紙 厚紙 薄紙 OHPフィルム レターヘッド付き用紙 ラベル紙 普通紙裏面 厚紙裏面	定型サイズ：A4□、B5□、A5□、官製はがき□ 海外向けサイズ：Legal□、Letter□	定形サイズ：B6□、A6□、往復はがき□ 海外向けサイズ：$5^1/_2$×$8^1/_2$□ 不定形サイズ：幅100〜216mm、長さ148〜355.6mm	普通紙：550枚

重要

❒ 操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。

補足

❒ セットできる用紙厚は52〜216g/m^2（45〜185.7kg）です。

❒ セットできる厚紙は、紙厚に応じて「厚紙1」と「厚紙2」を選択できます。詳しくは、P.9「厚紙」を参照してください。

❒ 普通紙、再生紙、色紙、厚紙（90〜157g/m^2、77.4〜135kg）、およびレターヘッド付き用紙以外の用紙は両面印刷できません。

❒ 往復はがきをセットするときは、操作部の用紙サイズ設定で「Cdタテ」を選択します。

❖ 500枚増設トレイユニット［トレイ2］/［トレイ3］

用紙の種類	自動的に選択される用紙サイズ	操作部で設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 色紙 厚紙 薄紙 OHPフィルム ラベル紙 レターヘッド付き用紙 普通紙裏面 厚紙裏面	定型サイズ：A4、B5、A5 海外向けサイズ：Legal、Letter	定形サイズ：B6、往復はがき 海外向けサイズ：$5^{1}/_{2}\times8^{1}/_{2}$ 不定形サイズ：幅100～216mm、長さ210～355.6mm	普通紙：550枚

重要

- 操作部で設定が必要な用紙サイズをセットしたときは、セットした用紙サイズと操作部の設定を必ず合わせてください。

補足

- セットできる用紙厚は52～216g/m^2（45～185.7kg）です。
- セットできる厚紙は、紙厚に応じて「厚紙１」と「厚紙２」を選択できます。詳しくは、P.9「厚紙」を参照してください。
- 普通紙、再生紙、色紙、厚紙（90～157g/m^2、77.4～135kg）、およびレターヘッド付き用紙以外の用紙は両面印刷できません。
- 往復はがきをセットするときは、操作部の用紙サイズ設定で「Cdタテ」を選択します。

❖ 手差しトレイ（マルチ）

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 色紙 厚紙 薄紙 OHPフィルム ラベル紙 レターヘッド付き用紙 普通紙裏面 厚紙裏面	定型サイズ：A4、B5、A5、B6、A6、官製はがき、往復はがき 海外向けサイズ：Legal、Letter、$5^{1}/_{2}\times8^{1}/_{2}$ 不定形サイズ：幅70～216mm、長さ148～900mm	普通紙：100枚

重要

- 手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズの設定が必要です。詳しくは、P.26「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
- 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部やプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、P.29「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。

- 手差しトレイ（マルチ）に長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙の画像印刷保証範囲は、給紙方向に対して長さ900mmまでです。詳しくは、P.16「印刷範囲」を参照してください。

補足

- 装着しているメモリー容量によって印刷できる用紙サイズは異なります。詳しくは、<ソフトウェアガイド>「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。
- 手差しトレイ（マルチ）にセットできる用紙厚は52〜216g/m^2（45〜185.7kg）です。
- 45kg紙（52g/m^2）、またはA4▯以上の長さの用紙は、直角に裁断されていないと正しく給紙されないことがあります。
- セットできる厚紙は、紙厚に応じて「厚紙１」と「厚紙２」を選択できます。詳しくは、P.9「厚紙」を参照してください。
- 普通紙、再生紙、色紙、厚紙（90〜157g/m^2、77.4〜135kg）、およびレターヘッド付き用紙以外の用紙は両面印刷できません。
- 往復はがきをセットするときは、操作部の用紙サイズ設定で「Cdタテ」を選択します。

用紙に関する注意

ここでは、用紙に関する注意事項を記載しています。本機で使える用紙については、P.5 「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

用紙をセットするとき

重要

- ❒ リコー推奨の用紙をご利用ください。それ以外を使用した印刷についてはその印刷結果は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。リコー推奨の用紙については、P.94 「消耗品一覧」を参照してください。
- ❒ インクジェット専用紙はセットしないでください。定着ユニットへの用紙の巻き付きが発生し、故障の原因になります。
- ❒ 用紙は以下の向きにセットしてください。
  - 本体給紙トレイ1：印刷面を上
  - 手差しトレイ（マルチ）：印刷面を下
  - 500枚増設トレイ：印刷面を上
- ❒ 手差しトレイ（マルチ）にセットするときは、用紙がサイドガイドのつめの下に収まるようにしてください。
- ❒ 用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- ❒ セットした用紙のサイズが自動検知されない場合は、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。

用紙を保管するとき

- 用紙は以下の点に注意して保管してください。
  - 湿気の多い所には置かない。
  - 直射日光の当たる所には置かない。
  - 立て掛けない。
- 残った用紙は、購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

用紙の種類ごとの注意

普通紙

紙の厚さ	60.2～104.7g/m^2 （52～90kg） •［普通紙１］：60.2～90.2g/m^2 （52～77.6kg） •［普通紙２］：90.2～104.7g/m^2 （77.6～90kg）

本機の設定	操作部で、［ヨウシセッテイ］メニューの［ヨウシシュルイ］で［フツウシ］を選択。または、［チョウセイ/カンリ］メニューの［フツウシセッテイ］で、［フツウシ１］か［フツウシ２］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［普通紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	• トレイ１：550枚 • トレイ２、トレイ３（500枚増設トレイ）：550枚 • 手差しトレイ（マルチ）：100枚 補足 ❒ セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示(▼)を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
その他の注意	印刷済みの普通紙の裏面に印刷するときは、操作部で［ヨウシセッテイ］メニューの［ヨウシノシュルイ］から［フツウシ（ウラメン)］を選択するか、プリンタードライバーの［用紙種類］から［普通紙（裏面印刷)］を選択してください。

厚紙

紙の厚さ	104.7～216g/m^2（90～185.7kg） • ［厚紙１］：104.7～157g/m^2（90～135kg） • ［厚紙２］：157～216g/m^2（135～185.7kg）
本機の設定	操作部で、［ヨウシセッテイ］メニューの［ヨウシシュルイ］で［アツガミ１］か［アツガミ２］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［厚紙１］か［厚紙２］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	トレイ１～３には、A5サイズ以下を100枚までセットできます。B5サイズ以上は、トレイ内の上限表示(▼)を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	• ［厚紙１］：可 • ［厚紙２］：不可
その他の注意	• 印刷済みの厚紙の裏面に印刷するときは、操作部で［ヨウシセッテイ］メニューの［ヨウシノシュルイ］から［アツガミ１（ウラメン)］を選択するか、プリンタードライバーの［用紙種類］から［厚紙１（裏面)］を選択してください。 • 印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

薄紙

紙の厚さ	52～60.2g/m^2（45～52kg）

本機の設定	操作部で、[ヨウシセッテイ] メニューの [ヨウシシュルイ] で [ウスガミ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [薄紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示(▼)を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可

OHPフィルム

本機の設定	操作部で、[ヨウシセッテイ] メニューの [ヨウシシュルイ] で [OHPフィルム] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [OHPフィルム] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	100枚 補足 ❒ 手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	• 印刷速度が普通紙より遅くなります。 • モード切替をするため、印刷データを受け始めたタイミングから数十秒間の待機状態になります。 • リコー推奨のOHPフィルムを使用してください。推奨以外の用紙を使用すると、定着ユニットに用紙が巻き付くことがあり、故障の原因になります。 リコー推奨の用紙については、P.94 「消耗品一覧」を参照してください。 • OHPフィルムをセットするときは、裏表を誤らないように注意してください。故障の原因となります。 • OHPフィルムは印刷のたびに、さばいてからセットしてください。トレイにセットしたまま放置していると密着して用紙送りを妨げる原因になります。 • OHPフィルムを投影するときは、4000ANSIルーメン以上の透過型オーバーヘッドプロジェクターのご使用を推奨します。 • OHPフィルムが重なって送られる場合は、１枚ずつセットしてください。

ラベル紙

本機の設定	操作部で、[ヨウシセッテイ] メニューの [ヨウシシュルイ] で [ラベルシ] を選択

プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［ラベル紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	100枚 補足 ❒ 手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	• 印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 • リコー推奨の用紙を使用してください。リコー推奨の用紙については、P.94 「消耗品一覧」を参照してください。

レターヘッド紙

本機の設定	操作部で、［ヨウシセッテイ］メニューの［ヨウシシュルイ］で［レターヘッドツキヨウシ］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［レターヘッド付き用紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	• トレイ１：550枚 • トレイ２、トレイ３（500枚増設トレイ）：550枚 • 手差しトレイ（マルチ）：100枚 補足 ❒ セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示(▼)を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
その他の注意	レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きがや表裏がある用紙は、用紙の組み合わせなどによって、正しく印刷されないことがあります。

封筒

本機の設定	操作部で、［ヨウシセッテイ］メニューの［ヨウシシュルイ］で［フツウシ］を選択。さらに、［チョウセイ/カンリ］メニューの［フツウシセッテイ］で、［フツウシ２］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［普通紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可

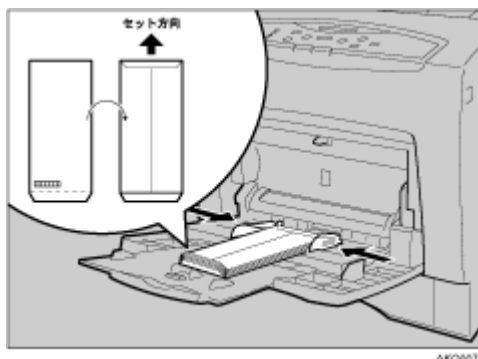
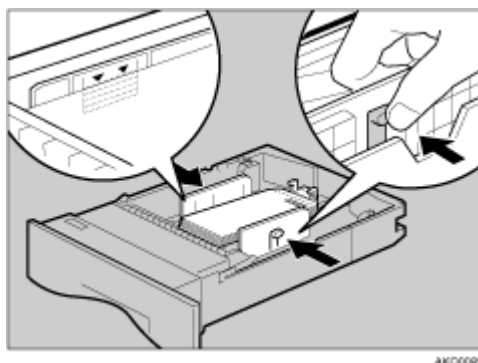
用紙セット可能枚数	封筒の種類により異なります 補足 ❒ トレイ内の上限表示(▼)を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可

<table>
<tr><td>その他の注意</td><td>

- 手差しトレイ（マルチ）にセットする場合は、印刷面を下にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、セット方向の反対側になります。

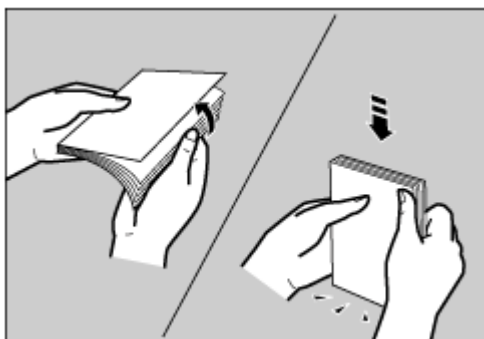
- 本体給紙トレイ、500枚増設トレイにセットする場合は、印刷面を上にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、トレイの奥側になります。

- 印刷するときは、プリンタードライバーの［その他］タブを選択し、［180度回転］にチェックを入れて印刷してください。
- 印刷するときは、プリンタードライバーまたは操作部で、封筒のサイズを設定してください。詳しくは、P.22 「不定形サイズの用紙をセットする」、P.29 「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 封筒は、「PEACE R100/R40クラフト封筒 長形4/40号・角8」を推奨します。推奨品以外の封筒では、正しく印刷されないことがあります。
- 封筒を押さえて中の空気を抜き、四辺の折り目をしっかりと押さえてからセットしてください。また封筒が反っているときは、まっすぐに直してからセットしてください。
- 印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。
- 場合によっては、封筒の長辺の端に細かいしわができて排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷されることがあります。また黒くベタ刷りする場合に、封筒の用紙が重なりあっている部分にすじが入ることがあります。

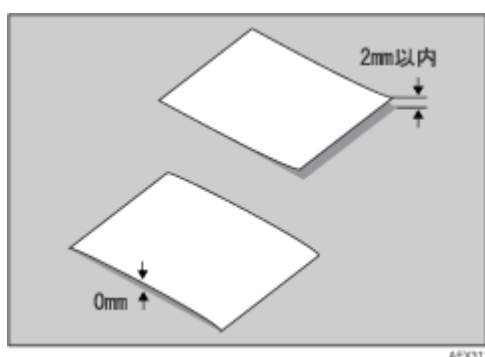
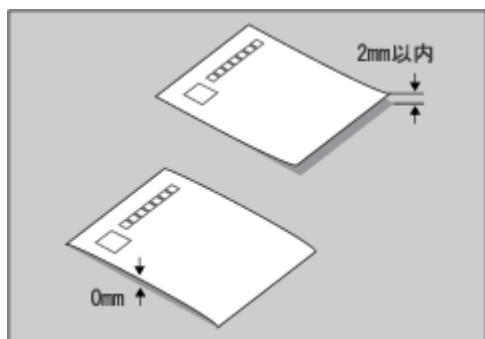
</td></tr>
</table>

郵便はがき

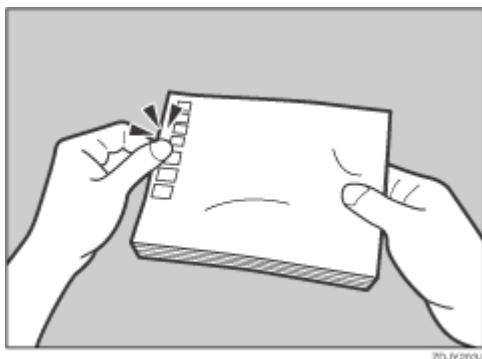
本機の設定	操作部で、［ヨウシセッテイ］メニューの［ヨウシシュルイ］で［アツガミ］を選択
プリンタードライバーの設定	プリンタードライバーで、次の２つを設定します。 • ［原稿サイズ］で［官製ハガキ］を選択 • ［用紙種類］で［厚紙１］を選択
給紙可能トレイ	トレイ１、手差しトレイ（マルチ）
用紙セット可能枚数	100枚 補足 ❒ 手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドガイド）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
使用できないはがき	• インクジェットプリンター専用はがき • 私製はがき 絵はがきなどの厚いはがき、絵入りはがきなど裏映り防止用の粉のついているはがき、他のプリンターで一度印刷したはがき、表面加工されているはがき、表面に凸凹のあるはがき
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

補足

❒ はがきをセットするときは図のように、はがきをさばいて端をそろえます。

❒ はがきが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に反りが下図の範囲になるように直してください。

AEX310

AEX311

❒ はがきの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。

ZDJY203J

❒ はがきの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、はがきを平らなところに置き、定規などを水平に１～２回動かしてはがきの４辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出た紙粉を払います。

❒ はがきの両面に印刷する場合は、裏面→表面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。

使用できない用紙

以下のような用紙は使用しないでください。

- インクジェット専用紙

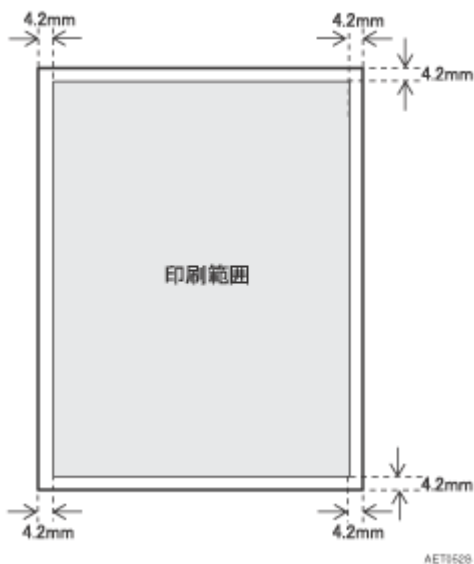
- ジェルジェット専用紙
- しわ、折れ、破れ、端が波打っている用紙
- カール（反り）のある用紙
- 湿気を吸っている用紙
- 乾燥して静電気が発生している用紙
- 一度印刷した用紙
  他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。
- 表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
- 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
- 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
- ミシン目などの加工がされている用紙
- 糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
- ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙

補足

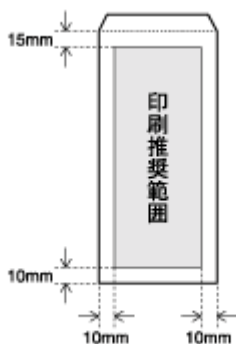
❒ プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

印刷範囲

本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。

❖ 用紙

補足

- ❒ プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては用紙の全面に印刷することができますが、上下左右4.2mmずつは品質保証対象外となります。
- ❒ 手差しトレイ（マルチ）に長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- ❒ 長尺紙の印刷範囲は、給紙方向に対して長さ900mmまでです。

❖ 封筒

補足

- ❒ 封筒の表面（宛名の面）には、上の図の範囲（印刷推奨範囲）に印刷できます。裏面には印刷しないでください。

用紙をセットする

給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイ（オプション）に用紙をセットする

ここでは給紙トレイに用紙を補給する方法と、用紙サイズを変更して用紙をセットする方法を説明します。標準の本体給紙トレイ［トレイ１］、オプションの500枚増設トレイユニット［トレイ２］/［トレイ３］もセット方法は同じです。ここでは本体給紙トレイ［トレイ１］を例に説明します。

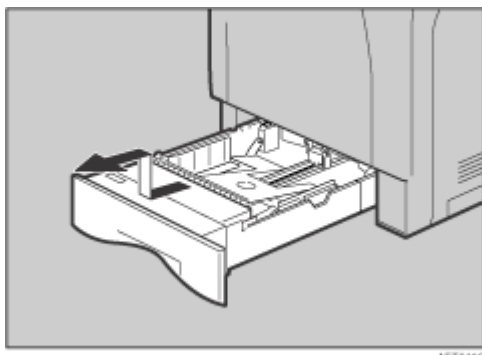
重要

- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。

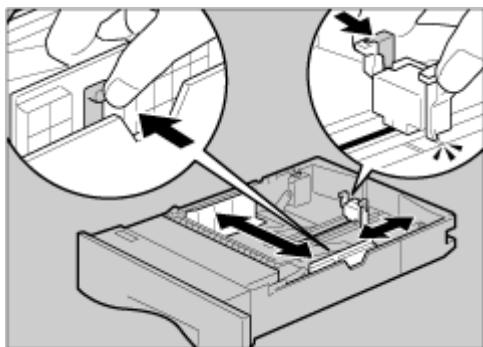
参照

本体給紙トレイ、500枚増設トレイユニットにセットできる用紙については、P.5「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。

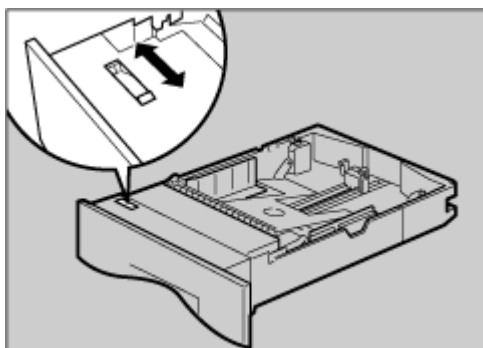
1 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。

AET041S

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください

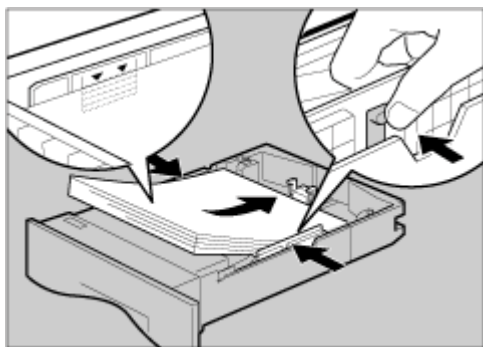
2 サイドガイドとエンドガイドを調整します。

サイドガイドの緑色のクリップをつまみながら最大幅まで広げます。次にエンドガイドの緑色のクリップをつまみながら、セットする用紙サイズの目盛りに合わせます。

AKQ001S

3 セットする用紙の種類に応じて、トレイ前部にある緑色の用紙圧変更スイッチを切り換えます。

紙厚が75g/m^2（64.5kg）よりも厚い用紙をセットするときは、スイッチを左側にスライドさせます。

AET053S

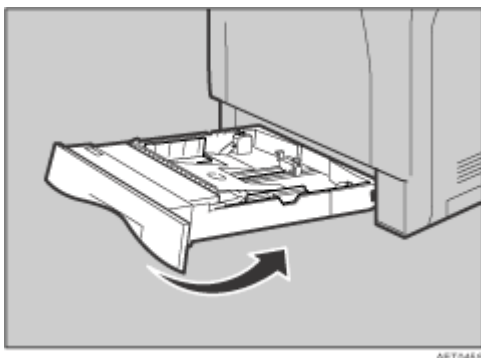
4 新しい用紙をそろえ、印刷する面を上にしてセットします。

サイドガイドの緑色のクリップをつまみながら、セットした用紙の幅に合わせます。

AKQ002S

★ 重要

- ❒ 用紙と用紙ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間がある場合は、用紙ガイドを操作して調整してください。

5 **前面を持ち上げようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。紙づまりを防ぐため、きちんとトレイを閉めてください。**

AET045S

★重要

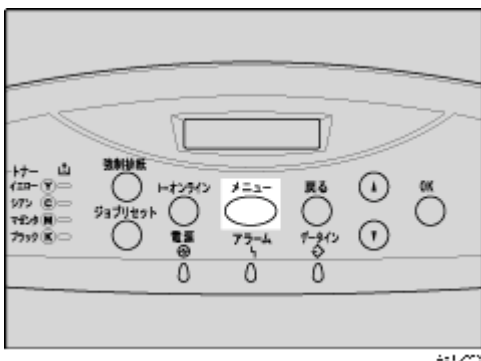
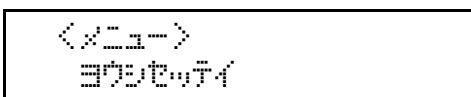
❒ トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

自動検知されないサイズの用紙をセットする

本体給紙トレイにB6▯、A6▯、または$5^1/_2 \times 8^1/_2$▯の用紙をセットしたときは用紙サイズが自動検知されません。操作部で用紙サイズを設定する必要があります。

補足

❒ A6▯の用紙サイズは、500枚増設トレイユニットにセットすることはできません。

1 **【メニュー】キーを押します。**

メニュー画面が表示されます。

2 **【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。**

<メニュー>
ヨウシセッテイ

用紙設定メニューが表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して「トレイ　ヨウシサイズ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<ヨウシセッテイ>
2.トレイ ヨウシサイズ
```

給紙トレイの選択画面が表示されます。

4 【▲】または【▼】キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、【OK】キーを押します。

```
<トレイ ヨウシサイズ>
1.トレイ1
```

用紙サイズの選択画面が表示されます。

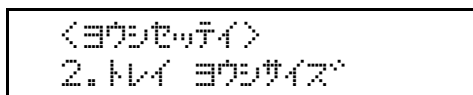
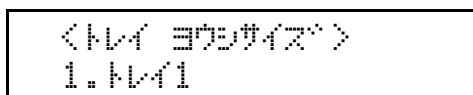
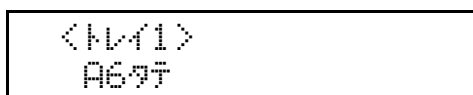
5 【▲】または【▼】キーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを表示させ、【OK】キーを押します。

```
<トレイ1>
 A6タテ
```

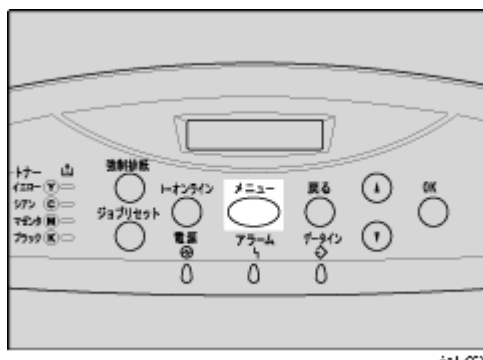
約２秒後に4の画面に戻ります。

6 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデキマス
RPCS
```

用紙サイズの設定が完了しました。

自動検知されない用紙で印刷した後、用紙サイズの設定を「ジドウケンチ」に戻す場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進みます

7 【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

8 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

用紙設定メニューが表示されます。

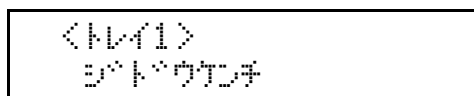
9 【▲】または【▼】キーを押して「トレイ　ヨウシサイズ」を表示させ、【OK】キーを押します。

給紙トレイの選択画面が表示されます。

10 【▲】または【▼】キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、【OK】キーを押します。

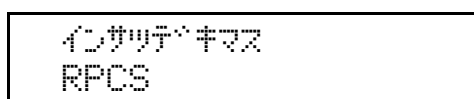
用紙サイズの選択画面が表示されます。

11 【▲】または【▼】キーを押して、「ジドウケンチ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<トレイ1>
 ジドウケンチ
```

約２秒後に10の画面に戻ります。

12 【オンライン】キーを押します。

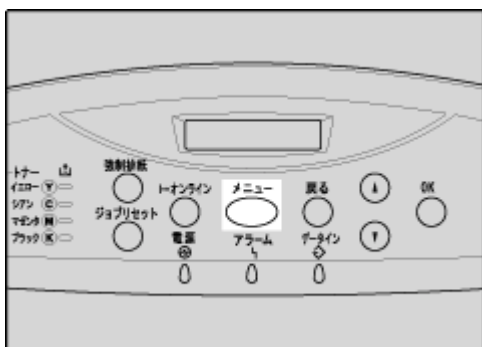
通常の画面に戻ります。

```
インサツデキマス
RPCS
```

これで自動検知の設定に戻りました。

不定形サイズの用紙をセットする

給紙トレイに不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

重要

- 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- 不定形サイズの設定は、操作部で行った設定よりもプリンタードライバーの設定が優先します。プリンタードライバーで設定する場合は、操作部での設定は不要です。ただし、RPCS/RPDL以外のプリンタードライバーを使用して印刷するときは、操作部で設定する必要があります（RPDLは、プリンタードライバーで別途設定が必要になります。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください）。
- 給紙トレイにセットできる用紙サイズの範囲は以下のとおりです。
  - 本体給紙トレイ：幅100〜216mm、長さ140〜355.6mm
  - 増設トレイユニット：幅100〜216mm、長さ210〜355.6mm
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは印刷できません。

1 【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<メニュー>
 ヨウシセッテイ
```

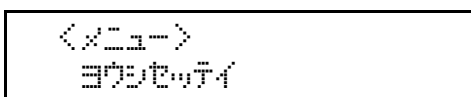
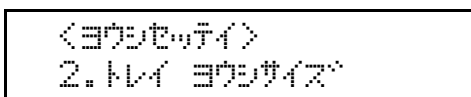
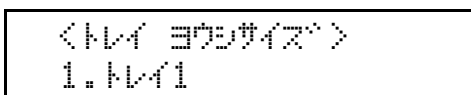
用紙設定メニューが表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して「トレイ　ヨウシサイズ」を表示させ、【OK】キーを押します。

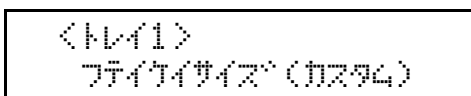
```
<ヨウシセッテイ>
2.トレイ ヨウシサイズ
```

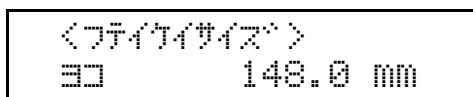
給紙トレイの選択画面が表示されます。

4 【▲】または【▼】キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、【OK】キーを押します。

```
<トレイ ヨウシサイズ>
1.トレイ1
```

用紙サイズの選択画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して「フテイケイサイズ（カスタム）」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<トレイ1>
 フテイケイサイズ(カスタム)
```

不定形サイズの設定画面が表示されます。

6 【▲】または【▼】キーを押して給紙方向に対して横のサイズを表示させ、【OK】キーを押します。

補足

❒ 押し続けると1mm、10mm単位でスクロールします。

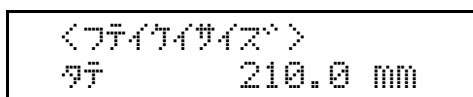
```
<フテイケイサイズ>
ヨコ        148.0 mm
```

縦の入力画面が表示されます。

7 【▲】または【▼】キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを表示させ、【OK】キーを押します。

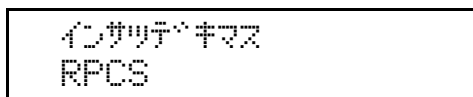
補足

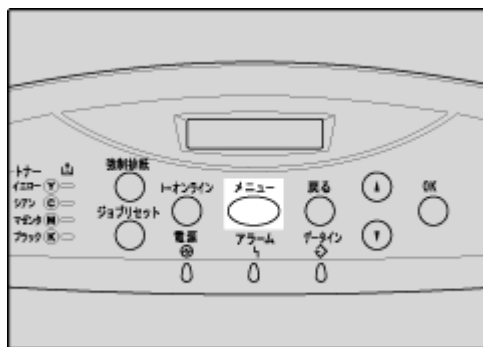
❒ 押し続けると1mm、10mm単位でスクロールします。

```
<フテイケイサイズ>
タテ        210.0 mm
```

設定内容が表示され、約２秒後に5の画面に戻ります。

8 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデキマス
RPCS
```

不定形サイズの用紙で印刷した後、用紙サイズの設定を「ジドウケンチ」に戻す場合は、用紙をセットし直してから次の手順に進みます。

9 【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

10 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

用紙設定メニューが表示されます。

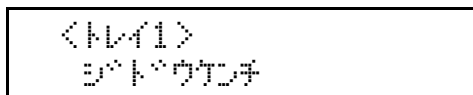
11 【▲】または【▼】キーを押して「トレイ　ヨウシサイズ」を表示させ、【OK】キーを押します。

給紙トレイの選択画面が表示されます。

12 【▲】または【▼】キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、【OK】キーを押します。

用紙サイズの選択画面が表示されます。

13 【▲】または【▼】キーを押して、「ジドウケンチ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<トレイ1>
 ジドウケンチ
```

約２秒後に12の画面に戻ります。

14 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

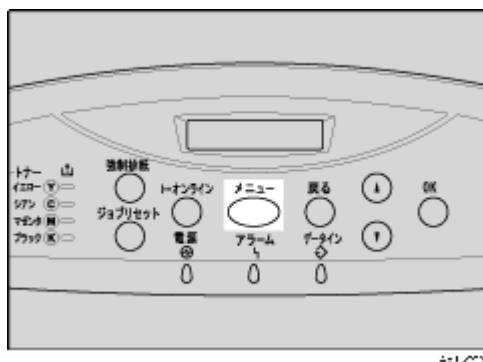
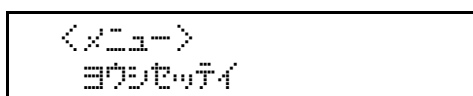
```
インサツデキマス
RPCS
```

これで自動検知の設定に戻りました。

用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。給紙トレイにセットした用紙に設定できる用紙種類は以下のとおりです。

- 普通紙、再生紙、特殊紙、色紙、OHPフィルム、厚紙、厚紙２、薄紙、レターヘッド、ラベル紙、普通紙裏面、厚紙裏面

1 【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<メニュー>
 ヨウシセッテイ
```

用紙設定メニューが表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシシュルイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<ヨウシセッテイ>
3.ヨウシシュルイ
```

給紙トレイの選択画面が表示されます。

4 【▲】または【▼】キーを押して、目的の給紙トレイを表示させ、【OK】キーを押します。

```
<ヨウシシュルイ>
2.トレイ2
```

用紙種類の選択画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して、セットした用紙の種類を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<トレイ2>
 サイセイシ
```

約２秒後に4の画面に戻ります。

6 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデキマス
RPCS
```

補足

- ❒ 普通紙を選択する場合、[調整管理]メニューの[普通紙設定]で、[普通紙１]、[普通紙２]から普通紙の種類を選択してください。
- ❒ 両面印刷ができない用紙の種類は、以下のとおりです。
  - 特殊紙、OHPフィルム、ラベル紙、普通紙裏面、厚紙裏面、厚紙２、薄紙

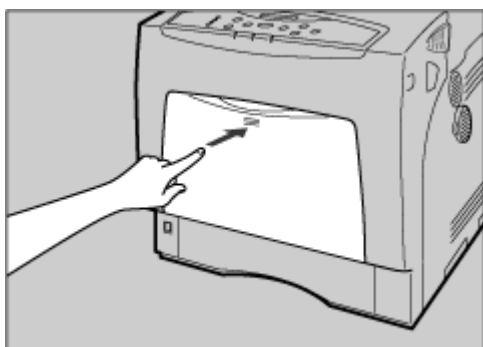
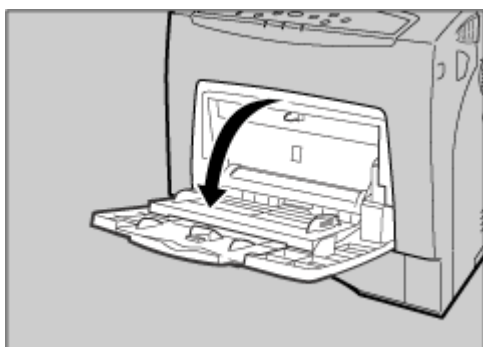
手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする

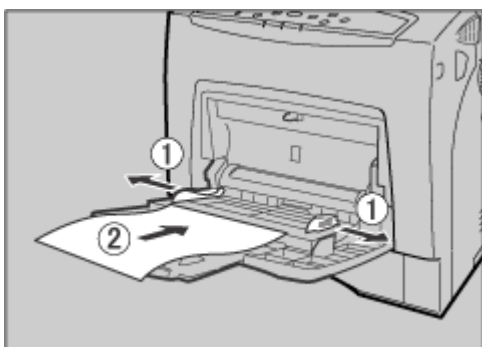
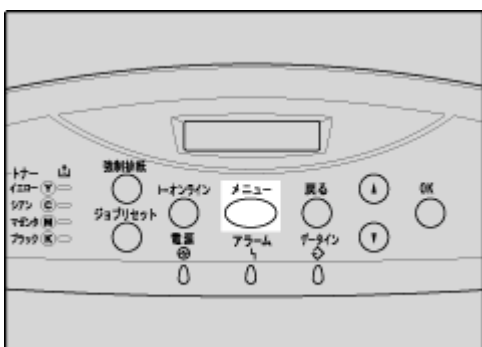
定形サイズの用紙をセットする

手差しトレイに定型サイズの用紙をセットする方法の説明です。

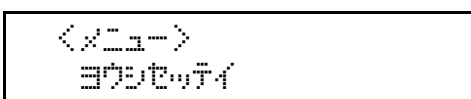
重要

- ❒ 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。
- ❒ セットした用紙の、用紙サイズとセット方向を操作部およびプリンタードライバーで正しく設定してください。それぞれの設定が異なる場合は紙づまりが発生したり、印刷品質に影響が出たりすることがあります。
- ❒ 用紙は印刷する面を下にしてタテ方向にセットしてください。

1 手差しトレイ（マルチ）の中央の目印を押します。

手差しトレイ（マルチ）が開きます。

2 A5▯より長い用紙をセットするときは、用紙支持板を引き出します。

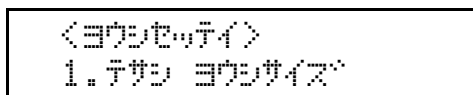
3 サイドガイドを広げ、印刷する面を下にして、用紙を先端が突き当たるまで差し込みます。

4 サイドガイドを用紙に押し当てます。

5 【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

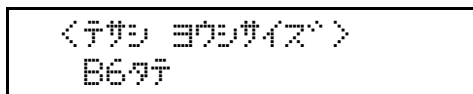
6 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<メニュー>
ヨウシセッテイ

用紙設定メニューが表示されます。

7 「テサシ　ヨウシサイズ」が表示されているのを確認して、【OK】キーを押します。

```
<ヨウシセッテイ>
1.テサシ ヨウシサイズ
```

手差しトレイ（マルチ）の用紙サイズの選択画面が表示されます。

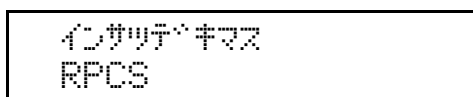
8 【▲】または【▼】キーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを表示させ、【OK】キーを押します。

```
<テサシ ヨウシサイズ>
 B6タテ
```

約２秒後に7の画面に戻ります。

9 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデキマス
RPCS
```

補足

- ❒ セットした用紙がサイドガイドのつめの下に収められていることを確認してください。
- ❒ 厚紙、OHP フィルム、はがきなどをセットするときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで厚紙またはOHPフィルムの設定をしてください。

不定形サイズの用紙をセットする

手差しトレイ（マルチ）に不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

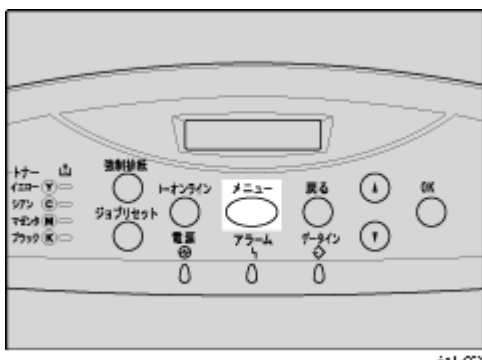
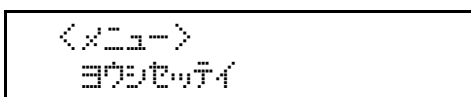
重要

- ❒ 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- ❒ 不定形サイズの設定は、操作部で行った設定よりもプリンタードライバーの設定が優先します。プリンタードライバーで設定する場合は、操作部での設定は不要です。ただし、RPCS/RPDL以外のプリンタードライバーを使用して印刷するときは、操作部で設定する必要があります（RPDLは、プリンタードライバーで別途設定が必要になります。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください）。
- ❒ 手差しトレイ（マルチ）にセットできる用紙サイズの範囲は、長さ148〜900mm、幅70〜216mmです。
- ❒ 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、印刷できません。

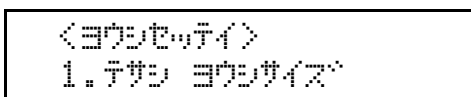
1 【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

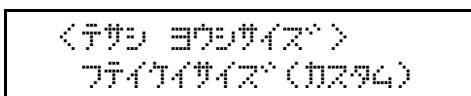
2 【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
&lt;メニュー&gt;
 ヨウシセッテイ
```

用紙設定メニューが表示されます。

3 「テサシ ヨウシサイズ」が表示されているのを確認して、【OK】キーを押します。

```
&lt;ヨウシセッテイ&gt;
1.テサシ ヨウシサイズ
```

手差しトレイ（マルチ）の用紙サイズの選択画面が表示されます。

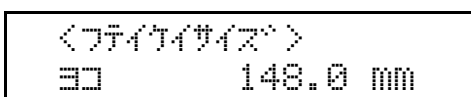
4 【▲】または【▼】キーを押して「フテイケイサイズ（カスタム）」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
&lt;テサシ ヨウシサイズ&gt;
 フテイケイサイズ(カスタム)
```

不定形サイズの入力画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して給紙方向に対して横のサイズを表示させ、【OK】キーを押します。

補足

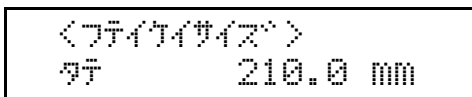
❒ 押し続けると1mm、10mm単位でスクロールします。

```
&lt;フテイケイサイズ&gt;
ヨコ        148.0 mm
```

縦の入力画面が表示されます。

6 【▲】または【▼】キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを表示させ、【OK】キーを押します。

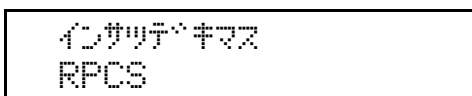
補足

❒ 押し続けると1mm、10mm単位でスクロールします。

```
<フテイケイサイズ>
タテ        210.0 mm
```

設定内容が表示され、約２秒後に4の画面に戻ります。

7【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデキマス
RPCS
```

用紙種類を設定する

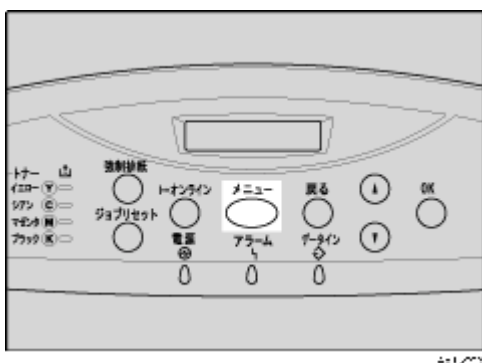
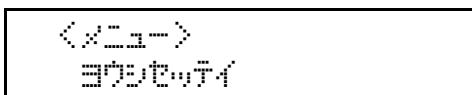
セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。手差しトレイ（マルチ）にセットした用紙に設定できる用紙種類は以下のとおりです。

- 普通紙、再生紙、特殊紙、色紙、OHPフィルム、厚紙、厚紙２、薄紙、レターヘッド、ラベル紙、普通紙裏面、厚紙裏面

重要

❒ 厚紙やラベル紙、OHPフィルムを手差しトレイ（マルチ）にセットしたときは、必ず用紙種類を設定してください。

❒ 用紙の種類の設定では、操作部での設定よりも、プリンタードライバーでの設定が優先されます。

1【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシセッテイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<メニュー>
 ヨウシセッテイ
```

用紙設定メニューが表示されます。

3【▲】または【▼】キーを押して「ヨウシシュルイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<ヨウシセッテイ>
3.ヨウシシュルイ
```

給紙トレイの選択画面が表示されます。

4【▲】または【▼】キーを押して「テサシトレイ（マルチ）」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<ヨウシシュルイ>
4.テサシトレイ(マルチ)
```

用紙種類の選択画面が表示されます。

5【▲】または【▼】キーを押してセットした用紙の種類を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<テサシトレイ>
 アツガミ1
```

約２秒後に4の画面に戻ります。

6【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデキマス
RPCS
```

補足

- ❒ 普通紙を選択する場合、[調整管理]メニューの[普通紙設定]で、[普通紙１]、[普通紙２]から普通紙の種類を選択してください。
- ❒ 両面印刷ができない用紙の種類は、以下のとおりです。
  - 特殊紙、OHPフィルム、ラベル紙、普通紙裏面、厚紙裏面、厚紙２、薄紙

トナーカートリッジを交換する

⚠ 警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器や感光体ユニットを火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠ 警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠ 注意

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠ 注意

- トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

⚠ 注意

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠ 注意

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠ 注意

- 紙づまりの処置やトナーを補給するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

⚠ 注 意

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

重要

- ❒ トナーカートリッジを取り外すときは、トナーを落とさないように静かに行ってください。
- ❒ トナーカートリッジは無理に押し込まないでください。

補足

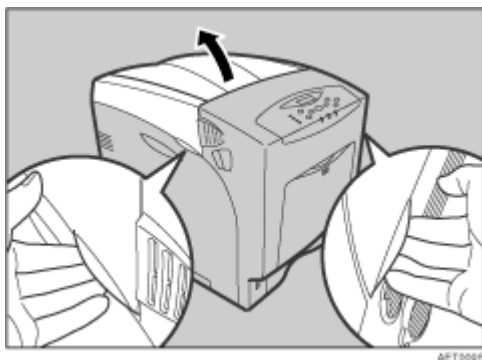
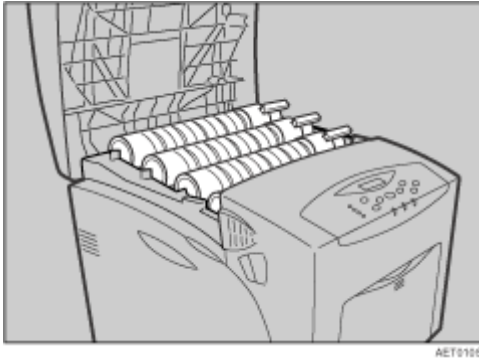
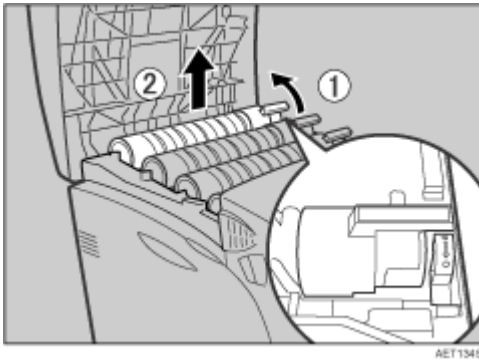
- ❒ トナーカートリッジを斜めに立てかけたり逆さまにしないでください。
- ❒ トナーカートリッジは冷暗所に保管してください。
- ❒ トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡してください。

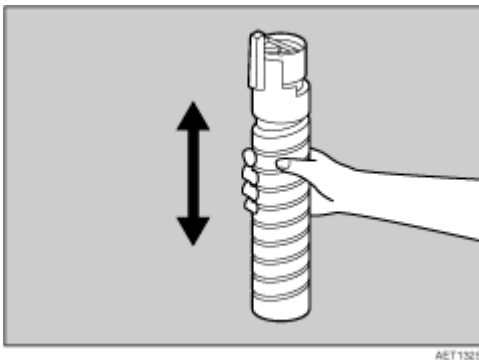
操作部のトナーエンドLEDが赤く点灯したときや、ディスプレイに次のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジを交換してください。

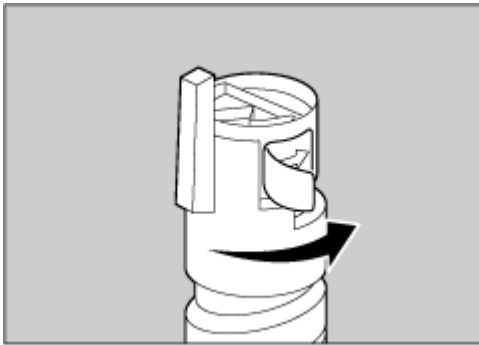
```
ﾄﾅｰｦﾎｷｭｳｼﾃｸﾀﾞｻｲ
XXX/XXX
```

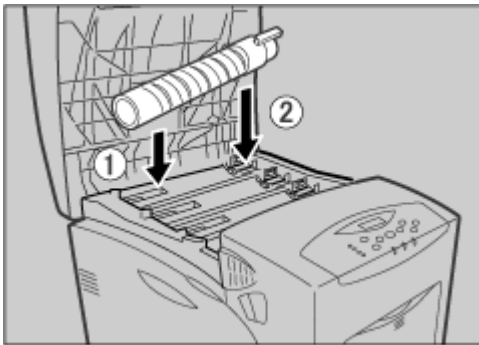
補足

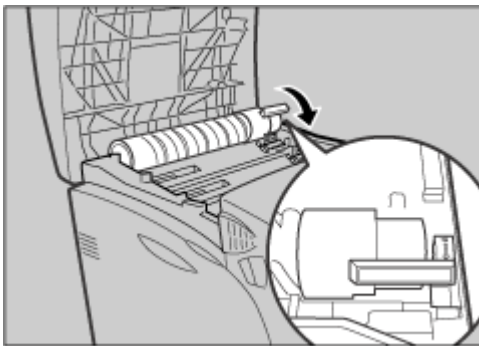
- ❒「XXX」には残り少なくなったトナーの色として、イエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの１～４色の組み合わせが表示されます。

1 上カバーの左右の取っ手をつかみ上カバーを開けます。

奥から、イエロー（Y)、シアン（C)、マゼンタ（M)、ブラック（K）の順にトナーカートリッジがセットされています。

2 交換する色のトナーカートリッジを取り外します。トナーカートリッジの固定レバーを三角マークの位置に回転させ（①)、トナーカートリッジを取り外します（②)。

3 新しいトナーカートリッジを箱から取り出します。

4 トナーカートリッジを上下に７、８回振ります。

5 トナーカートリッジの固定テープをはがします。

AET133S

6 トナーカートリッジをセットします。固定レバーが上になるよう、トナーを水平に保ち、トナーカートリッジの底から先に取り付け（①）、固定レバーを三角マークの位置に合わせます（②)。

AET135S

7 固定レバーを回転させて、◯マークの位置に合わせます。

AET136S

補足

❒ 固定レバーを本機に押しつけるようにして動かすと、固定レバーはスムーズに回転します。

8 上カバーを閉めます。

操作部に「トナーホキュウチュウ」のメッセージが表示されますので、しばらくお待ちください。

ご使用後のトナーカートリッジは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

感光体ユニットを交換する

操作部に次のメッセージが表示されたときは、感光体ユニットを交換してください。

Kｶﾝｺｳﾀｲｺｳｶﾝ

3Cｶﾝｺｳﾀｲｺｳｶﾝ

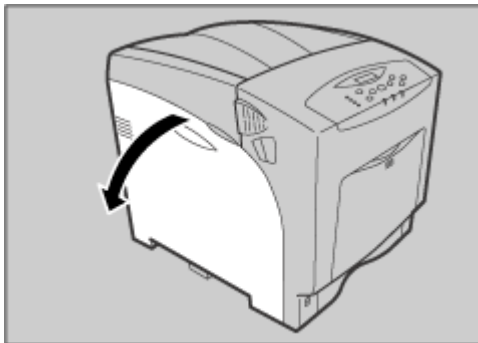
重要

- ❒ 感光体ユニットは長時間光に当てると性能が低下します。交換は速やかに行ってください。
- ❒ 感光体ユニットを外すときは、一気に引き抜くと落下しますので注意してください。
- ❒ 感光体ユニットの表面に傷を付けないようにしてください。
- ❒ 開いた左カバーや中カバーの上にはものを載せないでください。

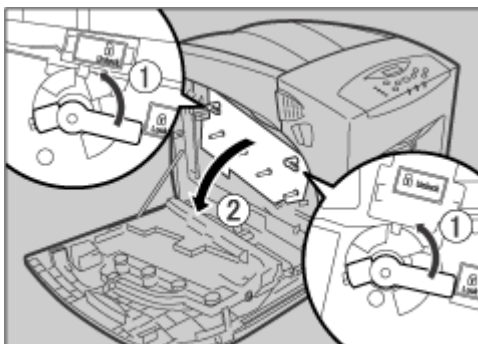
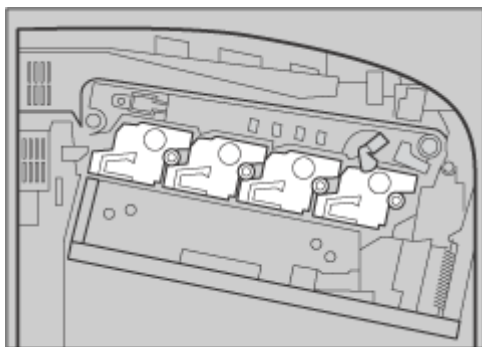
補足

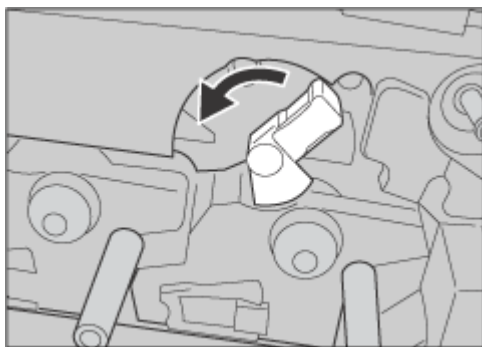
- ❒ 以下の交換手順は、右端のブラック感光体ユニットを例に説明しています。他の感光体ユニットの交換手順も同様です。

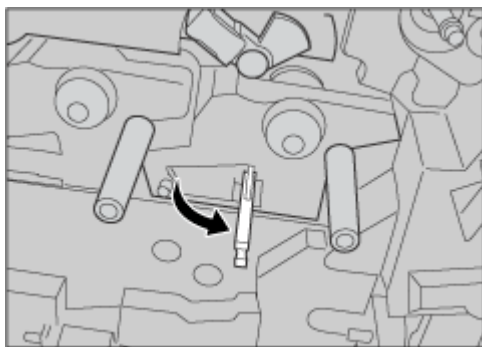
1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

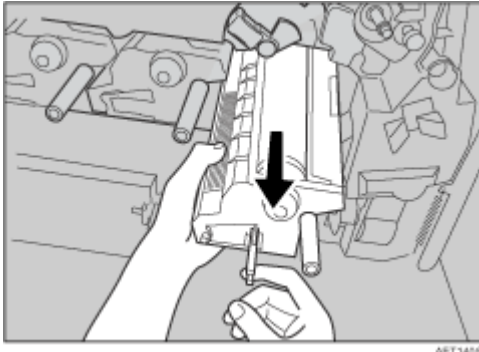
2 プリンター本体の左カバーをゆっくりと開けます。

AET015S

3 緑色のレバーを反時計回りに回し（①）、中カバーをゆっくりと開けます（②）。

AET016S

感光体ユニットは図の位置にセットされています。右からブラック（K）、マゼンタ（M）、シアン（C）、イエロー（Y）の順でセットされています。

AET137S

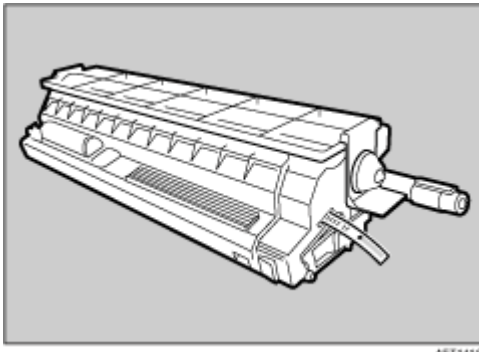
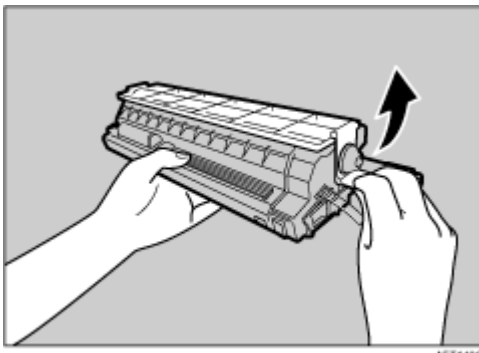
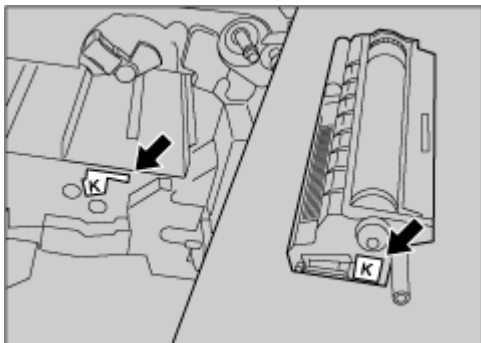
4 交換する感光体ユニットを取り外します。ブラックの場合は、緑色のレバーを反時計回りに回しロックを解除します。カラーの場合は、この作業はありません。

AET138S

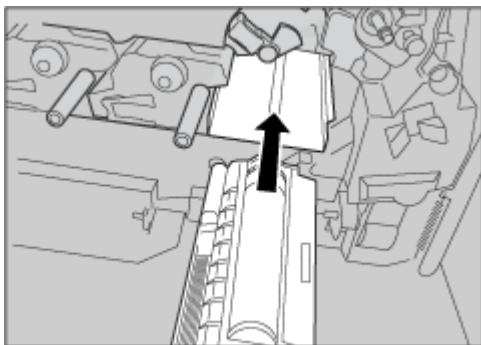
5 感光体ユニットの取っ手を起こします。

AET139S

6 取っ手をつまみ感光体ユニットをゆっくりと引き抜きます。半分ぐらいまで引き出したら、もう一方の手で感光体ユニットのグリップ部分を持ち最後まで引き抜きます。

重要

- 手や衣服などが汚れる原因になりますので、感光体ユニットの突起部分をさわらないように注意してください。
- 感光体の突起部分を持たないでください。感光体が破損する場合があります。

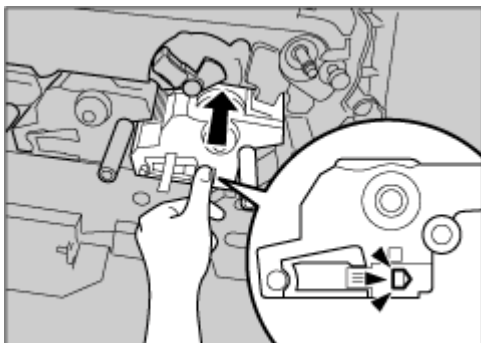
7 新しい感光体ユニットを梱包箱から取り出します。

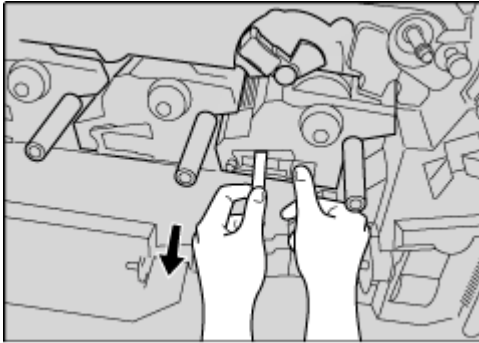
ブラックの場合は1本、カラーの場合は3本の感光体ユニットをセットします。

8 保護カバーを外します。テープはまだ取り除かないでください。

9 感光体ユニットの取り付け位置を確認します。感光体ユニットのラベルと同色のラベルが貼られたスポットに取り付けます。

AET341S

10 テープを付けたまま、感光体ユニットを取り付けます。ユニットの先端を挿入口に合わせ、ゆっくりと最後まで差し込みます。

AET143S

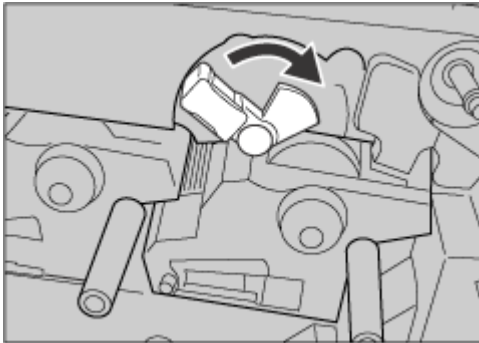
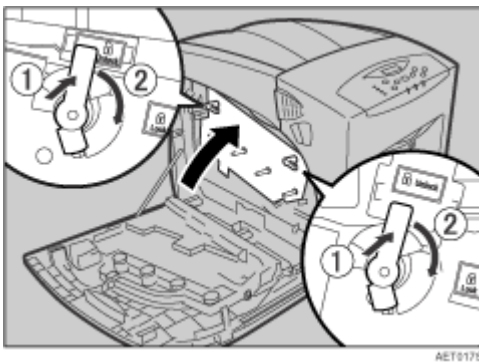
★ 重要

- ❒ 感光体ユニットの上部表面に触れたり、傷つけたりしないよう注意してください。

11 緑色の三本線が描かれたラベルを指で押し、カチッと音がしてストッパーが掛かるまで感光体ユニットを押し込みます。正しく装着できていないときは、五角形の小窓が赤い状態になります。

AET144S

12 感光体ユニットを押さえながら、テープを引き抜きます。

重要

- ❒ テープは必ず引き抜いてください。テープを引き抜かないで動作させると、故障の原因になります。
- ❒ はがしたテープは汚れています。手や衣服などに触れないように注意してください。

13 緑色のレバーを時計回りに回しロックします。

14 中カバーを閉め、緑色のレバーを押し込み（①）、時計回りに回してロックします（②）。

15 左カバーをゆっくりと閉めます。

16 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

「チョウセイチュウ」というメッセージが表示され、カラー調整が行われます。調整作業が終わるまでしばらくお待ちください。調整には４～５分かかります。調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

廃トナーボトルを交換する

⚠ 警 告

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。
- 使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。
- 保管したトナーは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

⚠ 注 意

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、廃トナーボトルを交換してください。

```
ﾊｲﾄﾅｰﾎﾞﾄﾙｦ
ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ
```

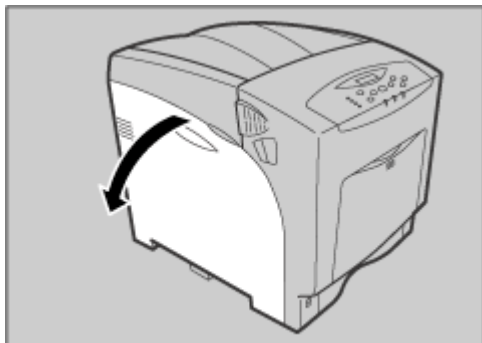
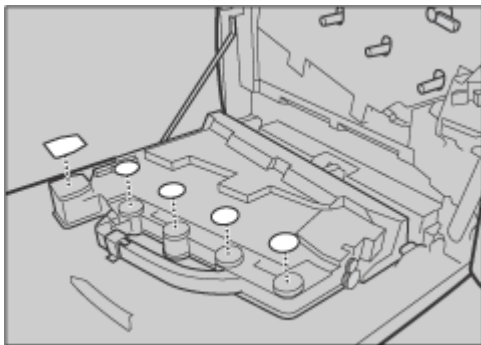
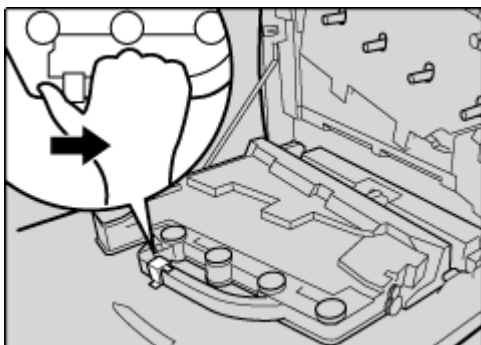
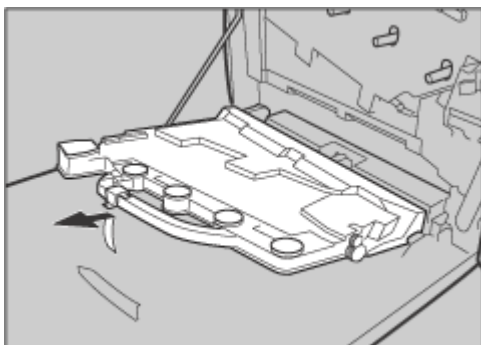
★ 重要

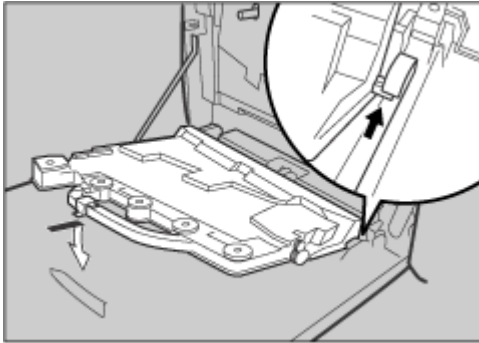
- ❒ 廃トナーの再利用はできません。
- ❒ 廃トナーボトルは消耗品ですので、常に予備のボトルを購入しておかれることをお勧めします。

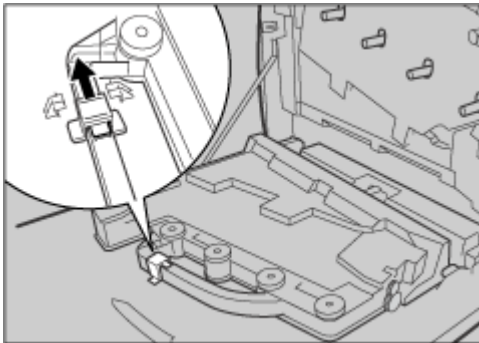
↓ 補足

- ❒ 取り出した廃トナーボトルで床等を汚さないように紙等を敷いて作業してください。

1 新しい廃トナーボトルを用意します。新しい廃トナーボトルには、シール６枚（１枚は予備）とビニール袋が付属しています。

2 プリンター本体の左カバーをゆっくりと開けます。

3 満杯になった廃トナーボトルを外す前に、付属のシールを使ってトナーがこぼれないようにします。ふたの役割となるシールを５箇所のスポンジ部分に貼ります。

4 緑色のレバーを解除の位置にスライドさせます。

5 シールを貼った廃トナーボトルを持ち上げ、左カバーから取り外します。

6 トナーがこぼれないように注意して、使用済みの廃トナーボトルを付属のビニール袋に入れて封をします。

7 新しい廃トナーボトルを取り付けます。左カバー内側の軸受けに突起部分を差し込み、廃トナーボトルを水平に倒します。

AET156S

8 廃トナーボトルをセットすると、緑色のレバーが自動的にスライドします。

AET157S

9 廃トナーボトルがロックされているか確認してください。

10 左カバーをゆっくりと閉めます。

> 取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

清掃するときの注意

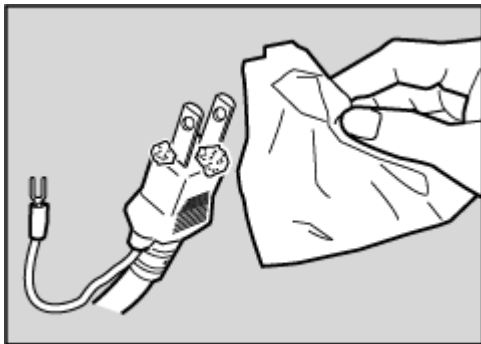
⚠ 警 告

- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

⚠ 注 意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

⚠ 注 意

- 電源プラグは年に１回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

ZKDH700J

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。

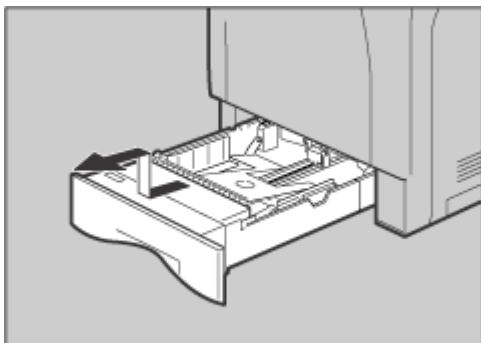
まず、やわらかい布で空拭きします。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きして、そのあと空拭きし、水気を十分に取ります。

重要

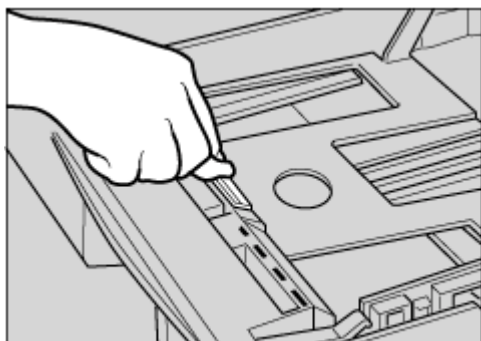
- ❒ ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- ❒ プリンターの内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。

フリクションパッドを清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出てフリクションパッドが汚れると、用紙が多重送りされたり、つまったりする原因になります。その場合、フリクションパッドを清掃します。

1 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。

AET041S

2 水平な場所にトレイを置き、セットしている用紙を取り出します。

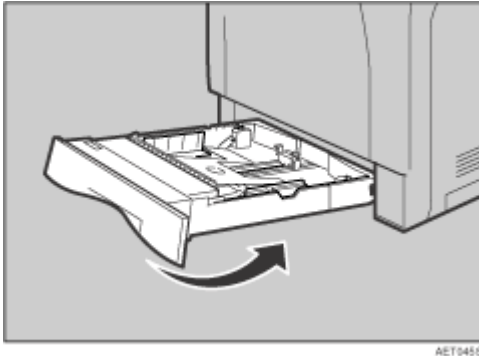
3 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。

ZKDY700J

★ 重要

❒ アルコールや洗浄剤などは使わないでください。

4 **前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。紙づまりを防ぐため、きちんとトレイを閉めてください。**

AET045S

重要

- ❒ **用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。**

補足

- ❒ フリクションパッドを清掃しても用紙が多重送りされたり、つまったりする場合は、サービス実施店に連絡してください。
- ❒ オプションの500枚増設トレイユニット取り付けているときは、本機のフリクションパッドと同じように、500枚増設トレイユニットのフリクションパッドも清掃してください。

給紙コロを清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出て給紙コロが汚れると、用紙が送られなかったり、つまったりする原因になります。その場合、給紙コロを清掃します。

⚠ 注 意

- プリンター本体は約50kgあります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を２人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

⚠ 注 意

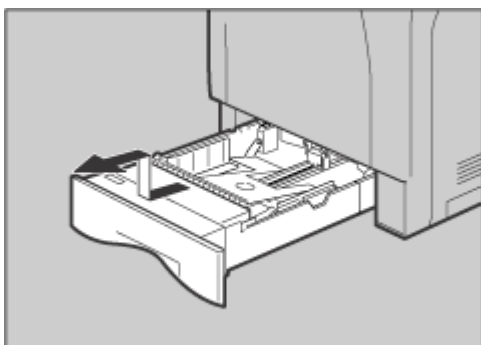
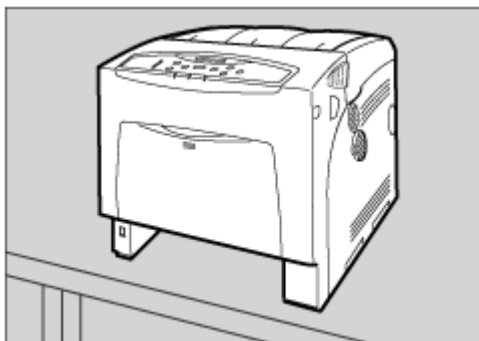
- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

⚠ 注 意

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

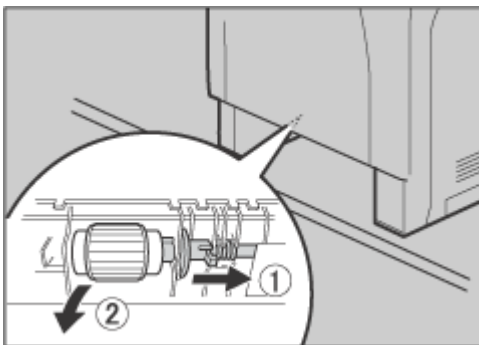
1 本機の電源を切ります。

2 電源プラグをコンセントから抜き、インターフェースケーブルを本機から取り外します。

3 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出し、前面を持ち上げて給紙トレイを引き抜きます。

4 本機を机の端に移動させます。

AET408S

★ 重要

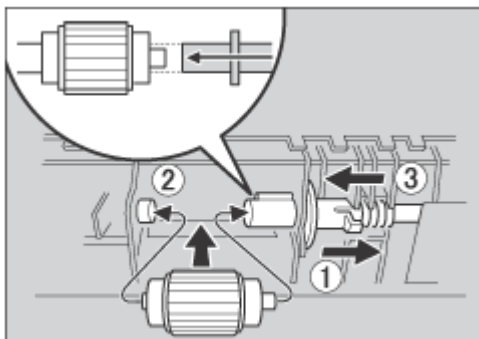
- ❒ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- ❒ 500枚増設トレイユニットを取り付けているときは、本機だけを持ち上げ、500枚増設トレイユニットから確実に離れたことを確認してから、本機を移動させてください。

5 給紙コロ固定レバー（緑色）を右側にスライドさせて（①)、給紙コロを取り外します（②)。

AET402S

6 水を固く絞った布で、給紙コロのゴムの部分を拭きます。

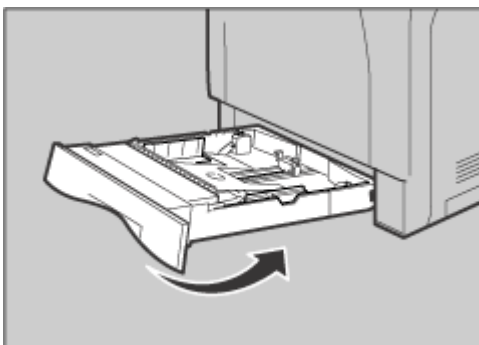
★ 重要

- ❒ アルコールや洗浄剤などは使用しないでください。

7 給紙コロ固定レバー（緑色）を右側にスライドさせた状態で（①）、給紙コロをくぼみに入れ（②）、レバーを戻します（③）。

AET401S

補足

❒ 緑色の給紙コロ固定レバーの先が、給紙コロの突起部分を完全に覆っていることを確認してください。覆っていない場合は、給紙コロを回しながらレバーを軽く戻し、固定してください。

8 本機を設置場所に戻し、給紙トレイを本機にゆっくりとセットします。

AET045S

重要

❒ 用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

9 電源プラグをコンセントに差し込み、インターフェースケーブルを接続します。

10 本機の電源を入れます。

補足

❒ オプションの500枚増設トレイユニットを取り付けているときは、本体給紙トレイ用の給紙コロと同様の手順で、給紙コロを取り外して清掃してください。

レジストローラー周辺を清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、多くの紙粉が出てレジストローラーの周辺が汚れることがあります。紙粉は印刷品質に影響を与えることがあります。その場合、レジストローラー周辺の紙粉を清掃します。

⚠ 注 意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

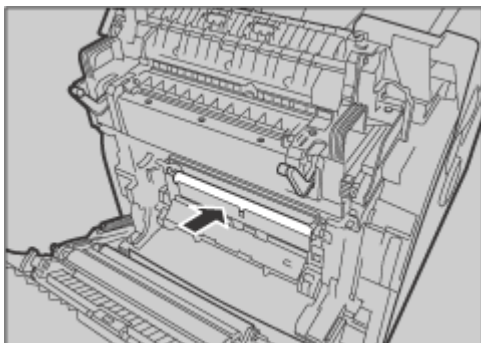
⚠ 注 意

- レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

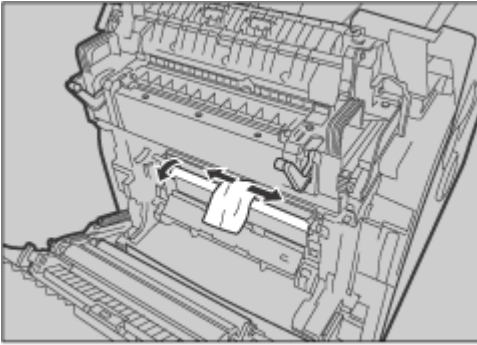
1 本機の電源を切ります。

2 プリンター本体の前カバー（A）を、左右のレバーを引いてゆっくりと開けます。

AET013S

レジストローラーは図の矢印の先の位置にセットされています。

AET171S

3 水でぬらし、固く絞った布でレジストローラーを左右に動かして回しながら拭きます。

重要

- ❒ アルコールや洗浄剤などは使用しないでください。
- ❒ 転写ローラーや転写ユニットのベルト部分には触れないでください。

4 前カバー（A）を閉めます。

5 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

色ずれを補正する

色ずれ自動補正に関する説明です。本機を移動したときや厚紙を印刷したとき、または通常の印刷を繰り返しているうちに、カラー原稿を印刷すると色ずれが発生することがあります。このとき、色ずれ自動補正を行うことにより適正な印刷結果を得ることができます。

1 【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<メニュー>
チョウセイ/カンリ

調整/管理メニューが表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して「イロズレホセイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<チョウセイ/カンリ>
1.イロズレ ホセイ

確認メッセージが表示されます。

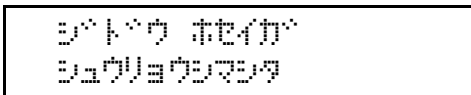
ホセイヲ ジッコウシマス
OKキーヲ オシテクダサイ

4 【OK】キーを押します。

色ずれ自動補正が始まり、「イロズレ　ホセイ　ジッコウチュウ」のメッセージが表示されます。

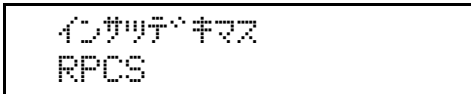
イロズレ ホセイ
ジッコウチュウ

色ずれ自動補正の実行時間は約50秒です。終了すると確認のメッセージが表示されます。

```
ｼﾄﾞｳ ﾎｾｲｶﾞ
ｼｭｳﾘｮｳｼﾏｼﾀ
```

調整/管理メニューに戻ります。

5 【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ
RPCS
```

カラー階調を補正する

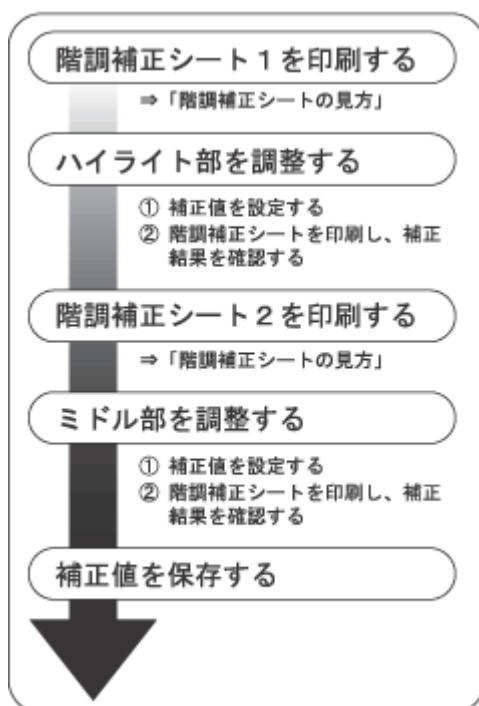
カラー階調の補正に関する説明です。

印刷を繰り返しているうちに色味が変化したり、トナーを交換したときに色味が変わるなど、カラー印刷の階調は、いろいろな要素で変化します。その場合、カラー階調を補正することにより、適切な階調の印刷結果を得ることができます。

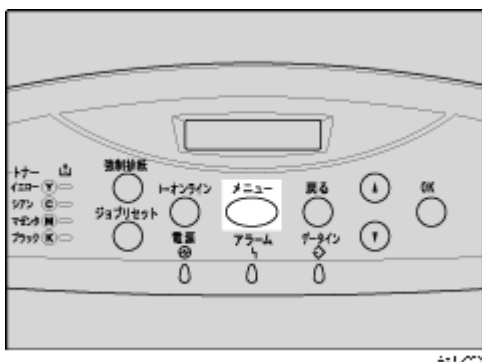
補足

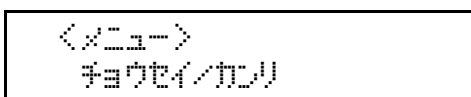
- ❒ 通常は特に設定する必要はありません。
- ❒ １回の操作で補正しきれないときは、必要に応じて数回補正を繰り返してください。
- ❒ 階調補正を行うと、印刷するすべてのユーザーの印刷結果に反映されます。
- ❒ 一連の操作で使用する階調補正シートの用紙は、同じ種類の用紙を使用してください。違う種類の用紙を使用すると正確に補正されません。
- ❒ 本体に同梱のカラー階調補正値設定シートが必要になります。

カラー階調の補正は次の流れで行います。

階調の補正値を設定する

補正値の調整方法に関する説明です。

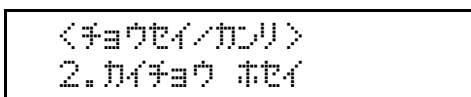
印刷されたときに明るい部分（ハイライト部）と、中間の部分（ミドル部）の２つの部分の階調を補正します。

1 【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

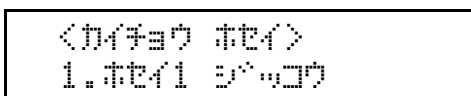
2 【▲】キー、【▼】キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<メニュー>
チョウセイ/カンリ

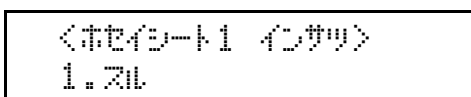
調整/管理メニューが表示されます。

3 【▲】キー、【▼】キーを押して「カイチョウ　ホセイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<チョウセイ/カンリ>
2.カイチョウ ホセイ

補正２だけを実行する場合は、手順12に進んでください。

4 補正１を実行します。「ホセイ１ ジッコウ」が表示されていることを確認し、【OK】キーを押します。

<カイチョウ ホセイ>
1.ホセイ1 ジッコウ

5 「スル」が表示されていることを確認し、【OK】キーを押して階調補正シート１を印刷します。

<ホセイシート1 インサツ>
1.スル

6 補正１でハイライト部の階調の補正値を設定します。K（ブラック）の場合は、カラー階調補正値設定シートの階調補正１の色見本（K）に補正値設定シート１の「Kの調整」の補正値（0〜6）を重ね、もっとも近い色の数値を【▲】キー、【▼】キーで設定します。補正値は本体に同梱されているカラー階調補正値設定シートと前の手順で印刷された階調補正シート１を使用して設定します。

M（マゼンタ）、C（シアン）、Y（イエロー）も同様の操作で設定します。

```
<ホセイ1>
K:3 M:3 C/Y:3/3
```

【▲】キー、【▼】キーを押すごとに、１ずつ増減します。

補正値は０～６まで設定できます。

7 K（ブラック）の階調が決定したら【OK】キーを押します。カーソルがM（マゼンタ）に移動します。

8 K（ブラック）と同じ手順で、M（マゼンタ）、C（シアン）、Y（イエロー）の補正値を設定します。

9 すべての設定が終わったら、カーソルがY（イエロー）の補正値の上にあることを確認して【OK】キーを押します。

```
<ホセイ1>
K:2 M:2 C/Y:2/2
```

各色の補正値を２に変更したときの操作部の例です。

10 補正結果を印刷します。「スル」が表示されていることを確認し、【OK】キーを押します。

```
<ホセイケッカ インサツ
1.スル
```

階調補正シート１が印刷されます。

11 印刷された階調補正シート１を確認します。補正値を保存して終了する場合は、「ホゾンシテシュウリョウ」が表示されていることを確認し、【OK】キーを押します。補正値を保存しないで終了する場合は、【▲】または【▼】キーを押して「ホゾンセズニシュウリョウ」を表示させ、【OK】キーを押します。保存しないで終了した場合は、補正値が反映されません。

```
<カイチョウホセイ1>
1.ホゾンシテシュウリョウ
```

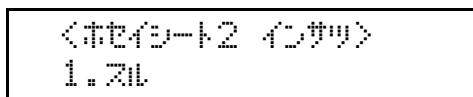
```
<カイチョウホセイ1>
2.ホゾンセズニシュウリョウ
```

これで補正１の設定は終了です。補正２に進みます。

12 【▼】キーを押して「ホセイ２ ジッコウ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<カイチョウホセイ>
2.ホセイ2 ジッコウ
```

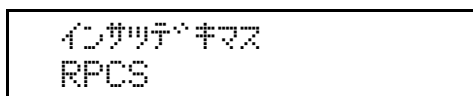
13 「スル」が表示されていることを確認し、【OK】キーを押して階調補正シート２を印刷します。

```
<ホセイシート2 インサツ>
1.スル
```

14 補正１の階調の補正値設定と同様の操作を行い、補正２でミドル部の階調の補正値を設定します。

15 すべての設定が終わったら【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデキマス
RPCS
```

補足

❒ 画面の表示は一例です。

カラー階調補正値設定シートと階調補正シートの見かた

カラー階調補正値設定シートにはハイライト部設定用の色見本「階調補正1」欄とミドル部設定用の色見本「階調補正2」欄があります。

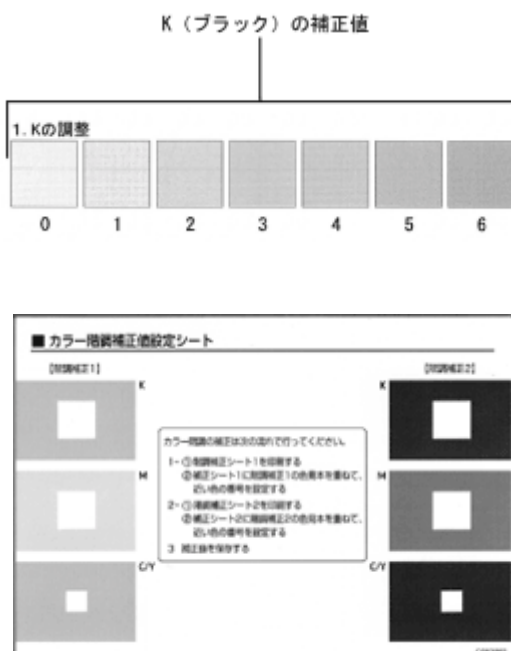
階調補正シートには、ハイライト部設定用の「階調補正シート1」とミドル部設定用の「階調補正シート2」の2種類があります。「階調補正シート1」は補正1で、「階調補正シート2」は補正2で使用します。

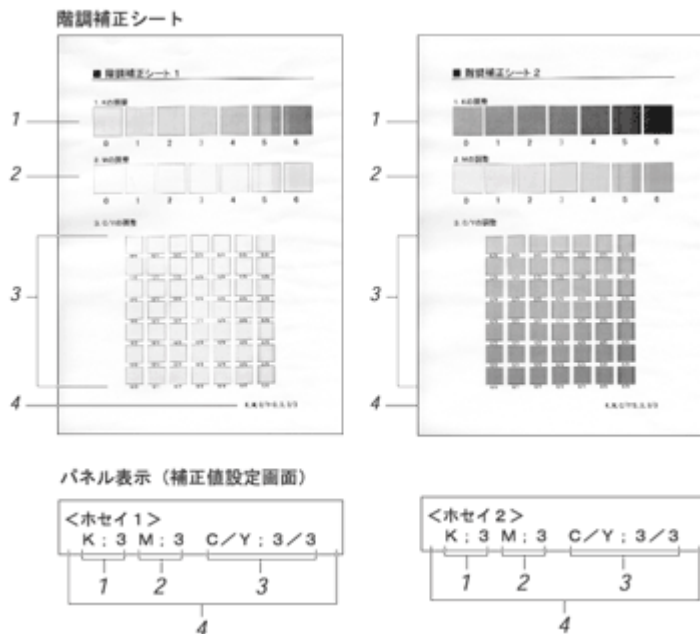
❖ **色見本と補正値**

ここでは、カラー階調補正値設定シートの色見本と階調補正シートの補正値の見方について説明します。

K（ブラック）の設定方法を例に説明しています。設定方法はM（マゼンタ）の場合も同様です。C/Y（シアン/イエロー）は、2 色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、パネル上では1 色ずつ設定します。

補足

- カラー階調補正値設定シートの階調補正1の色見本（K）に補正値設定シート1の「Kの調整」の補正値（0〜6）を重ね、色見本ともっとも近い補正色を見つけ、その補正値を操作パネルで設定します。現在設定されている補正値は赤色で印刷されます。

❖ 階調補正シートとパネル表示の関係

印刷した階調補正シートとパネル表示は次の図のように対応しています。
階調補正は、K（ブラック）、M（マゼンタ）、C（シアン）/Y（イエロー）の各色の補正値を階調補正シートを見て決め、操作パネルで設定します。

1. K**（ブラック）の調整**

ブラックのトナー1色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

2. M**（マゼンタ）の調整**

マゼンタのトナー1色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

3. C**（シアン）**／Y**（イエロー）の調整**

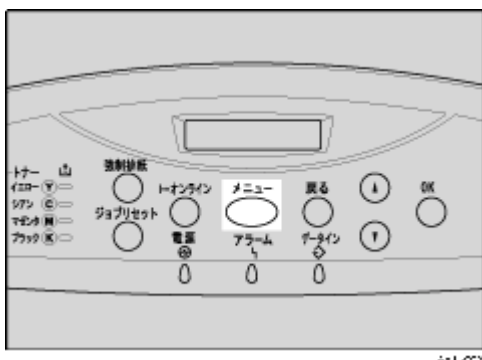
シアンとイエローを使用したときに印刷される色を補正します。シアンとイエローは、2色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、パネル上では1色ずつ設定します。

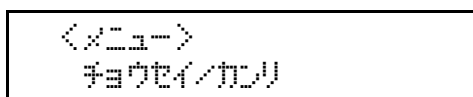
4. **設定値**

階調補正シート印刷時に設定されている数値が表示されます。操作パネルで設定した数値と対応します。

階調の補正値を初期値に戻すには

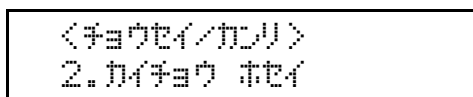
階調設定した補正値を初期値に戻す方法の説明です。

1【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

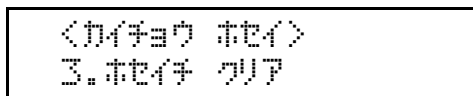
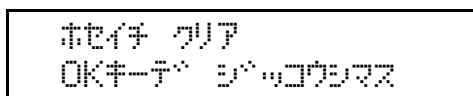
2【▲】キー、【▼】キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】キーを押します。

<メニュー>
チョウセイ/カンリ

調整/管理メニューが表示されます。

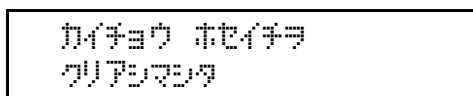
3【▲】キー、【▼】キーを押して「カイチョウ　ホセイ」を表示させます。

<チョウセイ/カンリ>
2.カイチョウ ホセイ

4【▲】キー、【▼】キーを押して「ホセイチ　クリア」を表示させ、【OK】キーを押します。

<カイチョウ ホセイ>
3.ホセイチ クリア

確認のメッセージが表示されます。

ホセイチ クリア
OKキーテ゛ シ゛ッコウシマス

5【OK】キーを押します。

階調補正値が初期値に戻ったことを示すメッセージが表示されます。

カイチョウ ホセイチヲ
クリアシマシタ

約２秒後に「ホセイチ　クリア」メニューに戻ります。

6【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

```
インサツデキマス
RPCS
```

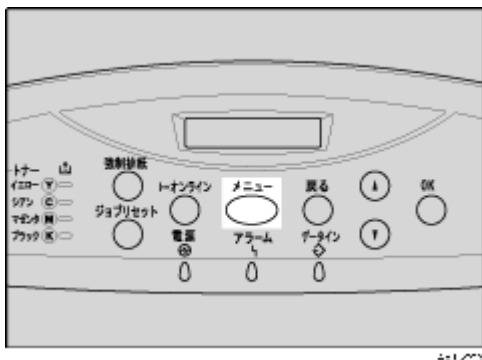
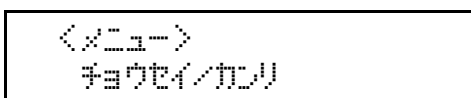
印刷位置を調整する

トレイごとの印刷位置を合わせるために印刷位置を調整することができます。縦横の方向は各トレイ共通です。通常は特に設定する必要はありませんが、オプションの500枚増設トレイユニットを取り付けたときに調整します。

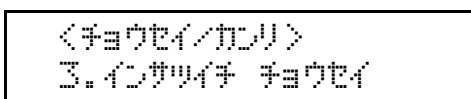
1 【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して「チョウセイ/カンリ」を表示させ、【OK】キーを押します。

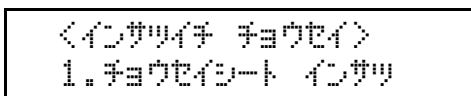
```
＜メニュー＞
 チョウセイ/カンリ
```

調整/管理メニューが表示されます。

3 【▲】または【▼】キーを押して「インサツイチ　チョウセイ」を表示させ、【OK】キーを押します。

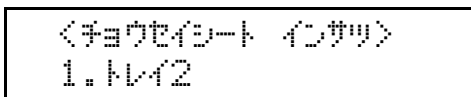
```
＜チョウセイ/カンリ＞
3.インサツイチ チョウセイ
```

印刷位置調整のメニューが表示されます。

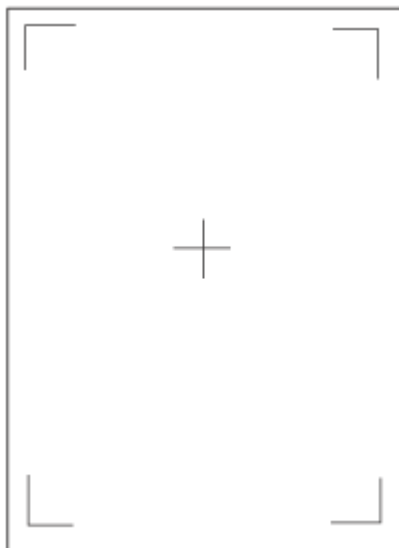
4 印刷位置を調整するための目安とする調整シートを印刷します。

「チョウセイシート　インサツ」が表示させれているの確認して、【OK】キーを押します。

```
＜インサツイチ チョウセイ＞
1.チョウセイシート インサツ
```

調整シート印刷の選択画面が表示されます。

5 【▲】または【▼】キーを押して調整するトレイを表示させ、【OK】キーを押します。

```
＜チョウセイシート インサツ＞
1.トレイ2
```

調整シートが印刷されます。

6 印刷した調整シートを確認して、実際に印刷位置を調整します。

ここでの設定は調整シートの余白部分が等しくなるように調整します。

7【戻る】キーを押して、印刷位置調整のメニューに戻ります。

8【▲】または【▼】キーを押して「チョウセイ　ジッコウ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<ｲﾝｻﾂｲﾁ ﾁｮｳｾｲ>
2.ﾁｮｳｾｲ ｼﾞｯｺｳ
```

印刷位置調整の選択画面が表示されます。

9【▲】または【▼】キーを押して調整するトレイを表示させ、【OK】キーを押します。

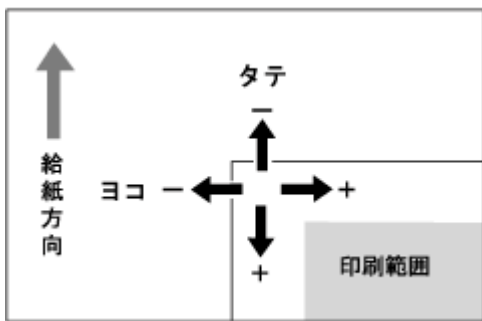
```
<ﾁｮｳｾｲ ｼﾞｯｺｳ>
1.ﾖｺ:ﾄﾚｲ2
```

印刷位置の調整画面が表示されます。

10【▲】または【▼】キーを押して、数値（単位mm）を現在の設定から変更します。

```
<ﾖｺ:ﾄﾚｲ2>
(-5.0 +5.0)-2.0
```

補足

❒ 数値を大きくすると、印刷範囲を＋方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲を－方向にずらして印刷します。

❒【▲】または【▼】キーを押し続けると、1mm、10mm単位で設定できます。

11【OK】キーを押して、印刷位置調整のメニューに戻ります。

12 調整シートを印刷して、調整した結果を確認します。

13【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

インサツデキマス
RPCS

操作部にメッセージが表示されたとき

操作部のディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは、以下の表を参考にして対処してください。

補足

- ❒「エラーコードが表示されるメッセージ」は、システム設定メニューの［エラー表示設定］を「すべて表示」に設定すると表示されます。
- ❒ 省エネモード中に発生したエラーメッセージは表示されません。
- ❒ エラーメッセージが表示されたまま省エネモードに移行すると、エラーの対処を行ってもメッセージは消えません。その場合は省エネモードを解除してください。

❖ エラーコードが表示されないメッセージ

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
3C PCUニアエンド	カラー感光体ユニットの交換時期が間近です。	交換時期に備えて、新しいカラー感光体ユニットを用意してください。
3Cカンコウタイコウカン	カラー感光体ユニットの交換時期です。	カラー感光体ユニットを交換してください。 P.38 「感光体ユニットを交換する」 を参照してください。
DHCPガセッテイサレテイマス アドレスヘンコウハデキマセン	インターフェース設定メニューで［DHCP］が［On］に設定されているため、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウエイアドレスを変更することができません。	操作部からインターフェース設定メニューを呼び出し、DHCPをOffに設定してください。詳しくは、<ソフトウェアガイド>「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
Gateセツゾクエラー	RC Gateとの接続に失敗しました。	プリンターとRC Gateのネットワーク接続を確認してください。
HDDエラー	拡張HDDに異常が発生しました。	拡張HDDをセットし直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
IEEE 1394エラー	拡張1394ボードに異常が発生しました。	電源を切ってからもう一度電源を入れても同じメッセージが表示されるときは、拡張1394ボードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
K PCUニアエンド	ブラック感光体ユニットの交換時期が間近です。	新しいブラック感光体ユニットを用意してください。
Kカンコウタイコウカン	ブラック感光体ユニットの交換時期です。	ブラック感光体ユニットを交換してください。 P.38 「感光体ユニットを交換する」 を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
P=XX I=XXXXXXXX デンゲンサイトウニュウ / ナオラナイバアイハ レンラク　シテクダサイ	コントローラー部に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。その際、エラーコード（左記の「XXX」部分）も連絡してください。
PDFファイルエラー	構文エラーなどが発生しました。	印刷しようとしているPDFファイルが正しいかどうか確認してください。
SDニンショウシッパイ	拡張エミュレーションカードもしくは暗号化カードの認証に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
SSIDハ ニュウリョク サレテイマセン	インターフェース設定メニューでSSIDが入力されていません。	操作部からインターフェース設定メニューを呼び出し、SSIDを入力してください。詳しくは、＜ソフトウェアガイド＞「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
USBエラー	USBインターフェースに異常が発生しました。	プリンターの電源を切ってから、もう一度電源スイッチを入れてください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
アドホックモード デハ デンパソクテイ デキマセン	インターフェース設定の通信モードにアドホックまたは802.11アドホックが設定されている状態で、電波状態を確認しました。	802.11bアドホックまたはアドホックでは電波状態を測定できません。 電波状態を測定するには、通信モードがインフラストラクチャーに設定されている必要があります。
イエロートナーホキュウ	イエロートナーがなくなりました。	イエロートナーカートリッジを交換してください。 P.33 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
イエロートナーワズカ	イエロートナーが残りわずかです。	新しいイエロートナーカートリッジを用意してください。
イーサネットエラー	イーサネットボードに異常が発生しました。	拡張イーサネットボードをセットし直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
インサツチュウデス	印刷実行中です。	
インサツデキマス	印刷可能な状態です。	
インサツデキマセン	印刷許可がされていないPDFファイルを印刷しようとしました。	PDFファイルに「印刷不許可」が設定されているため、印刷できません。
ウエイティング	データ待ちの状態です。	しばらくお待ちください。
ウエカバーヲ シメテクダサイ	本体上カバーが開いています。	上カバーを閉めてください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
オフライン	オフライン状態です。	印刷を実行するときは、【**オンライン**】キーを押して、オンライン状態にしてください。
オプションRAMエラー	SDRAMモジュールに異常が発生しました。	SDRAMモジュールを交換してください。
オマチクダサイ	準備中または トナー補給中です。	「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。
カイテンショリジッコウ	RPCSプリンタードライバーで回転処理の設定に問題があります。	プリンタードライバーの設定が正しいかどうか確認してください。
カンコウタイユニットヲ タダシクセットシテクダサイ XXX/XXX	感光体ユニットが正しくセットされていません。 XXX：イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック	感光体ユニットが正しくセットされているか確認してください。
ケタスウガタダシクアリマセン （10マタハ26ケタ）	インターフェース設定メニューで入力されたWEPキーが正しくありません。	操作部からインターフェース設定メニューを呼び出し、正しいWEPキーを入力してください。詳しくは、<ソフトウェアガイド>「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
サービスコール EC デンゲン サイトウニュウ / ナオラナイバアイハ レンラク シテクダサイ	本機内部で通信エラーが起こっています。	プリンターの電源を切ってから、もう一度電源スイッチを入れてください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。
サービスコール XXX-X デンゲン サイトウニュウ / ナオラナイバアイハ レンラク シテクダサイ	故障しています。	プリンターの電源を切ってから、もう一度電源スイッチを入れてください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。その際、エラーコード（左記の「XXX-X」部分）も連絡してください。
シアントナーホキュウ	シアントナーがなくなりました。	シアントナーカートリッジを交換してください。 P.33 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
シアントナーワズカ	シアントナーが残りわずかです。	新しいシアントナーカートリッジを用意してください。
ショウエネモード	省エネモード状態になっています。	そのままご使用になれます。
ジョブリセットチュウ	印刷ジョブをリセット中です。	「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
セッテイサレテイル サイズト ヨウシサイズガ チガイマス / ヨウシヲ セットシナオシテ OKキーヲ オシテクダサイ	操作部の設定と実際に通紙した用紙サイズが一致していません。（給紙方向の長さに±50mm以上の差がある場合、エラーの発生した紙の排紙後に表示されます。）	エラーと表示された給紙トレイの給紙サイズと操作部の設定が一致するように合わせてください。 その後、【OK】キーを押すと、印刷が始まります。
セッテイヘンコウチュウ	設定変更中です。	しばらくお待ちください。
チョウセイチュウ	カラー調整中もしくは色ずれの補正中です。	しばらくお待ちください。
テイチャクユニットガアリマセン タダシクセットシテクダサイ	定着ユニットがセットされていないか、正しくセットされてません。または他モデルの定着ユニットがセットされています。	定着ユニットを正しくセットしてください。または本機専用の定着ユニットをセットしてください。
テンシャユニットコウカン	転写ユニットの交換時期です。	転写ユニットの交換時期です。サービス実施店に連絡してください。
テンシャユニットヲ タダシクセットシテクダサイ	転写ユニットが正しくセットされていません。	転写ユニットが正しくセットされているか確認してください。
テンシャコウカンマヂカ	転写ユニットの交換時期が間近です。	交換時期に備えて、新しい転写ユニットを用意してください。サービス実施店に連絡してください。
ドウサチュウハ センタクデキマセン	印刷実行中に色ずれ補正メニューを選択した。	待機状態のときに色ずれ補正を実行してください。
トナーホキュウチュウ	トナーの補給中です。	しばらくお待ちください。
トナーボトルカクニン XXX/XXX	トナーカートリッジが正しくセットされていないか、トナーカートリッジの種類が正しくありません。 XXX：イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック	トナーカートリッジを正しい場所にセットされているか確認してください。
トナーヲホキュウシテクダサイ XXX/XXX	トナーがなくなりました。 XXX：イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック	トナーカートリッジを交換してください。 P.33「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トレイノ セッテイヲ ヘンコウ（マタハ キョウセイインサツ） /（用紙サイズ） （用紙種類）	自動選択の対象となるトレイ#（1〜3、テサシ）に、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズ、用紙種類と一致するトレイがありません。	任意のトレイを選び、指定したサイズの用紙をセットします。操作部の用紙サイズ設定で、用紙サイズを合わせます。この給紙トレイの紙種を操作部で合わせてください。 その後、印刷が始まります。 または、【リセット】キーを押してデータを取り消してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トレイノ セッテイヲ ヘンコウ （マタハ リセット） /（用紙サイズ） （用紙種類）	自動選択の対象となるトレイ#（1〜3、テサシ）に、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズ、用紙種類と一致するトレイがありません。他のトレイから強制印刷することができません。	任意のトレイを選び、指定したサイズの用紙をセットします。操作部の用紙サイズ設定で、用紙サイズを合わせます。この給紙トレイの紙種を操作部で合わせてください。 その後、印刷が始まります。 または、【強制排紙】キーを押して、トレイを新たに選択して印刷してください。データを取り消すときは【リセット】キーを押してください。
	自動選択の対象となるトレイに両面印刷できない用紙種類が設定されているため、両面印刷ができません。また、他のトレイから強制印刷することもできません。	任意のトレイに両面印刷可能な種類の用紙をセットし、操作部で用紙種類を変更してください。 その後、印刷が始まります。 または、【リセット】キーを押してデータを取り消してください。
トレイヲ タダシクセットシテクダサイ	自動トレイ選択の対象になっているトレイが正しくセットされていません。	自動トレイ選択の対象になっているトレイを正しくセットしてください。 その後、印刷が始まります。
トレイ#ニ ヨウシヲホキュウ （マタハ キョウセイインサツ） /（用紙サイズ） （用紙種類）	指定したトレイ#（1〜3）に用紙がセットされていません。	指定したトレイに用紙をセットしてください。 または、【強制排紙】キーを押して、他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷してください。データを取り消すときは【リセット】キーを押してください。
トレイ#ニ ヨウシヲ ホキュウシテクダサイ /（用紙サイズ） （用紙種類）	表示されたトレイ#（1〜3、テサシ）の用紙がなくなりました。	表示されたトレイ#（1〜3、手差し）に用紙をセットしてください。その後、印刷が始まります。 または、【強制排紙】キーを押して、他の用紙がセットされているトレイを新たに指定して印刷してください。データを取り消すときは【リセット】キーを押してください。
トレイ#ノ サイズヲ ヘンコウ （マタハ キョウセイインサツ） /（用紙サイズ） （用紙種類）	表示されたトレイ#（1〜3、テサシ）の用紙サイズが、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと違っています。	表示されたトレイ#（1〜3、手差し）に、必要なサイズの用紙をセットした上で、操作部で用紙サイズを変更してください。 その後、印刷が始まります。または、【強制排紙】キーを押して、トレイを新たに選択して印刷してください。データを取り消すときは【リセット】キーを押してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
トレイ#ノ セッテイヲ ヘンコウ （マタハ キョウセイインサツ） /（用紙サイズ） （用紙種類）	表示されたトレイ#（1〜3、テサシ）の用紙サイズが、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズと違っています。	表示されたトレイ#（1〜3、手差し）に、必要なサイズの用紙をセットした上で、操作部で用紙サイズを変更してください。 その後、印刷が始まります。または、【強制排紙】キーを押して、トレイを新たに選択して印刷してください。データを取り消すときは【リセット】キーを押してください。
	表示されたトレイ#（1〜3、テサシ）の用紙サイズと用紙種類が 、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズ、用紙種類と違っています。	表示されたトレイ#（1〜3、手差し）に、必要なサイズの用紙をセットした上で、操作部で用紙サイズを変更してください。さらに、トレイ#（1〜3、手差しトレイ）の用紙種類を指定し直してください。 その後、印刷が始まります。 または、【強制排紙】キーを押して、トレイを新たに選択して印刷してください。データを取り消すときは【リセット】キーを押してください。
	表示されたトレイ#（1〜3 、テサシ）の用紙種類が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙種類と違っています。	表示されたトレイ#（1〜3 、手差し）に必要な用紙種類の用紙をセットした上で、用紙種類を指定し直してください。 その後、印刷が始まります。 または、【強制排紙】キーを押して、トレイを新たに選択して印刷してください。データを取り消すときは【リセット】キーを押してください。
トレイ#ヲ タダシクセットシテクダサイ	トレイ#（1〜3、テサシ）が正しくセットされていない。または、用紙の搬送路となっているトレイがセットされていません。	表示されたトレイ#（1〜3、手差し）を正しくセットしてください。 その後、印刷が始まります。
ハイトナーフル マヂカ	廃トナーボトルがもうすぐ満杯です。	新しい廃トナーボトルを用意してください。
ハイトナーボトルヲ コウカンシテクダサイ	廃トナーボトルが満杯になりました。	廃トナーボトルを交換してください。 P.44 「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。
パスワードガ タダシクアリマセン	パスワードが違っています。	正しいパスワードを入力してください。
パスワードフイッチ	パスワードが設定されたPDFファイルの印刷時に、パスワードが正しくありませんでした。	正しいパスワードを設定してください。詳しくは、＜ソフトウェアガイド＞「プリンター本体の設置」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ハッチュウシッパイ	サプライ発注コールに失敗しました。	サービス実施店に連絡してください。
パラレルエラー	パラレルインターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。また、適切なインターフェースケーブルを使用していることを確認してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
ヒジュンセイトナー	純正ではないトナーカートリッジがセットされています。	純正のトナーカートリッジをセットしてください。
ヒダリカバー /マエカバーヲシメテクダサイ	本体左カバーまたは前カバーが開いています。	左カバーまたは前カバーを閉めてください。
	廃トナーボトルがセットされていないか、正しくセットされていません。	廃トナーボトルが正しくセットされているか確認してください。
ファイルシステムエラー	PDFダイレクト印刷用の領域を確保できません。	システム設定メニューの[RAMディスク]の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。もしくは拡張HDDを増設してください。
ファイルシステムフル	PDFダイレクト印刷用の領域が不足しているため、PDFダイレクト印刷を実行できません。	システム設定メニューの［RAMディスク］の設定値を増やすか、または、不要なファイルを削除してください。
フクゴウカエラー	暗号化カードが装着されていません。	暗号化カードを装着してください。
ブラックトナーホキュウ	ブラックトナーがなくなりました。	ブラックトナーカートリッジを交換してください。 P.33「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
ブラックトナーワズカ	ブラックトナーが残りわずかです。	新しいブラックトナーカートリッジを用意してください。
プリントフォントエラー	プリンターのフォントファイルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
プログラムハ トウロクサレテイマセン	プログラムが登録されてない状態で、内容印刷が選択されました。	内容印刷は実行されません。
ブンショガアリマセン	試し印刷または機密印刷できるファイルがありません。	エラー履歴を確認してください。
ヘキサダンプ	16進数でデータを印刷できるモードです。	印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ホンタイハイシトレイノ ヨウシヲ トリノゾイテクダサイ	本機の排紙トレイが満杯になりました。	本機の排紙トレイの用紙を取り除いてください。
マゼンタトナーホキュウ	マゼンタトナーがなくなりました。	マゼンタトナーカートリッジを交換してください。 P.33 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
マゼンタトナーワズカ	マゼンタトナーが残りわずかです。	新しいマゼンタトナーカートリッジを用意してください。
ムセンカードエラー	拡張無線LANカードまたはワイヤレスインターフェースカードに異常が発生しました。	電源を切ってからもう一度電源を入れても同じメッセージが表示されるときは、拡張無線LANカードまたはワイヤレスインターフェースカードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
ムセンボードエラー	拡張無線LANボードまたはワイヤレスインターフェースボードに異常が発生しました。	電源を切ってからもう一度電源を入れても同じメッセージが表示されるときは、拡張無線LANボードまたはワイヤレスインターフェースボードをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
メニュープロテクトサレテイマス セッテイヘンコウハ デキマセン	メニュープロテクトされているメニューです。	このメニューを実行することはできません。
メンテキット コウカン	定期交換部品の交換時期になりました。	定期交換部品キット（フリクションパッド、給紙コロ、転写ローラー、定着ユニット、防じんフィルター）の交換時期です。サービス実施店に連絡してください。
メンテキットジュンビ	定期交換部品の交換時期が間近です。	新しい定期交換部品キット（フリクションパッド、給紙コロ、転写ローラー、定着ユニット、防じんフィルター）を用意してください。サービス実施店に連絡してください。
ユニットショキチョウセイチュウ	オプションユニットの初期設定中です。	しばらくお待ちください。
ヨウシガアリマセン	選択したトレイに用紙がありません。	選択したトレイに用紙を補給してください。P.18 「用紙をセットする」を参照してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
ヨウシミスフィード A:ホンタイナイブ / マエカバーヲアケセツメイヲミテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	本機の内部、または給紙部で紙づまりが発生しました。	前カバー（A）を開けて用紙を取り除いてください。または、給紙トレイを引き出して用紙を取り除いてください。 P.87 「「ヨウシミスフィード A：ホンタイナイブ」の場合」を参照してください。
ヨウシミスフィード Z:リョウメンユニット / マエカバー（Z）ヲアケテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	両面ユニット内で紙づまりが発生しました。	前カバー（Z）を開けて用紙を取り除いてください。 P.90 「「ヨウシミスフィード Z：リョウメンユニット」の場合」を参照してください。

❖ エラーコードが表示されるメッセージ

エラーメッセージ	原因	対処方法
84：ワークエラー	イメージを処理するためのメモリー領域がありません。	SDRAMモジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。
85：グラフィック	グラフィックの環境が不適当です。	データが正しいか確認してください。
86：パラメーター	モノクロエミュレーションをご使用で、自作プログラムソフトでご利用の場合。制御コードのパラメーターが不適当です。	正しいパラメーターを設定してください。
	セントロニクス接続されてるパソコン環境によって発生する可能性があります。	PCのパラレルインターフェースのモードをECPから他のモードに変更してみてください。
	RPCSモードを使用している場合において、ドライバーのオプション構成とプリンター本体のオプション構成が一致していないときに発生する可能性があります。	モードでプリンタードライバーの設定を確認してください。 プリンタードライバーのオプション構成を本体のオプション構成と一致させてください。
87：メモリーオーバー	印刷する用紙サイズのためのメモリー領域がありません。	SDRAMモジュールを増設するか、小さいサイズの用紙サイズを指定してください。
89：メモリースイッチ	印刷条件の設定値が不適当です。	印刷条件を正しく設定してください。
90：メディアフル	拡張HDDの容量が不足しています。	拡張HDDに登録されている不要なデータを削除してください。
92/93：メモリーオーバー	メモリー領域が不足しています。	SDRAMモジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
94：ダウンロード	フォントのダウンロードデータに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。
95：フォントエラー	指定されたフォントがフォントテーブルにありません。	文字コードを正しく設定してください。
96：セレクトエラー /モジットエラー	存在しないフォントセットが選択されました。	送信データを確認し、修正してください。
97：アロケーション	フォントを登録する領域がありません。	SDRAMモジュールを増設してください。
98：アクセスエラー	拡張HDDに正常にアクセスできません。	拡張HDDを正しく取り付けてください。
99：データエラー /ワーニング	RTIFFのデータ処理中にエラーが発生しました。	詳しくは使用説明書<RTIFF編>を参照してください。
9A：ジュシンエラー	3バイトエラーチェックで受信エラーが発生しました。	リセットしてください。
A3：オーバーフロー	受信バッファがオーバーフローしました。	プリンターの受信バッファを多く設定してください。
A4：ソートオーバー	ソートできる枚数をオーバーしています。	ソート枚数を適切な数値にしてください。
A6：ページフル	印刷中に画像メモリーが不足しました。	SDRAMモジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。
A7：ドローエラー	イメージ描画中にワークエリアがオーバーフローしたために、描画することができません。	SDRAMモジュールを増設してください。
A8：ライブラリー	ライブラリー描画中にエラーが発生しました。	SDRAMモジュールを増設してください。
A9：ページエラー	試し印刷、機密印刷でページオーバーが起こりました。	印刷するページ数を減らしてください。
AA：ブンショスウ	試し印刷、機密印刷で文書数がオーバーしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AB：HDDフル	試し印刷、機密印刷で拡張HDDがオーバーフローしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AC：HDDフル	拡張HDDのフォーム、フォント用領域でオーバーフローしました。	不要なフォームまたはフォントを削除してください。
AD：チクセキエラー	拡張HDDが装着されていない状態で、機密印刷の指示が出されました。	機密印刷を実行するときは、本機に拡張HDDを装着してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
BA：リヨウセイゲン	利用者制限により印刷ジョブがキャンセルされました。	ユーザーコードの許可条件を確認してください。
BC：ソートエラー	ソート機能が解除されました。	SDRAMモジュール、または拡張HDDを装着してください。
BF：リョウメンエラー	メモリー不足のため、または両面印刷できない用紙サイズが指定されたため、両面印刷の指定が解除されました。	SDRAMモジュールを増設するか、送信データを減らしてください。
P1：コマンドエラー	RPCSのコマンドエラーが発生しました。	電源を入れ直してしてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、次のいずれかを確認してください。 • ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。 • 機種に合ったプリンタードライバーを使用しているか。 • プリンタードライバーのメモリーを正しく設定しているか。
P2：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	SDRAMモジュールを増設してください。
P3：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	電源を入れ直してしてください。それでも同じメッセージが表示されるときは、SDRAMモジュールを交換してください。
P4：ソウシンチュウシ	プリンタードライバーから、データ送信中断コマンドを受信しました。	ホストが正しく動作しているか確認してください。
P5：ジュシンチュウシ	データの受信が中断しました。	データを再送してください。

補足

❒ エラーの内容はエラー履歴に印刷されます。あわせてご確認ください。詳しくは、<ソフトウェアガイド>「テスト印刷メニュー」を参照してください。

印刷がはじまらないとき

パソコンから印刷を実行しても印刷がはじまらないときは、以下のことを確認してください。

確認すること	原因・対処方法・参照先
電源が入っていますか？	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認した後、電源スイッチを「❙ On」側にしてください。
オンラインランプが点灯していますか？	【オンライン】キーを押して、オンラインランプを点灯させてください。
アラームランプは点灯していませんか？	点灯しているときは、ディスプレイのメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 P.68 「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。
用紙はセットされていますか？	給紙トレイや手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットしてください。 P.18 「給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイ（オプション）に用紙をセットする」、P.26 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
テスト印刷ができますか？	テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。サービス実施店に相談してください。 テスト印刷の方法については、<セットアップガイド>「テスト印刷をする」を参照してください。
インターフェースケーブルがきちんと接続されていますか？	インターフェースケーブルがパソコン、プリンターにしっかりと接続されていることを確認します。コネクターに金具が付いているときは、金具を使用して固定します。 P.96 「関連商品一覧」を参照してください。
インターフェースケーブルは適切なものを使用していますか？	使用するインターフェースケーブルは使用するパソコンの機種によって異なります。適切なインターフェースケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、ほかのケーブルを接続して確認してください。 P.96 「関連商品一覧」を参照してください。
印刷実行後、データインランプが点滅・点灯しますか？	印刷を実行してもデータインランプが点滅・点灯しないときは、プリンターにデータが届いていません。 • パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は次ページの補足を参照してください。 • パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。

確認すること	原因・対処方法・参照先
拡張無線LANボードを使用している場合、電波状態は良好ですか？	❖ アドホックモードまたは802.11アドホックモード 電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。 ❖ インフラストラクチャーモード 操作部の調整/管理メニューから、電波状態を確認してください。電波状態が悪い場合は、電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。
拡張1394ボードは正しく取り付けられていますか？	① 拡張1394ボードが正しく取り付けられているか確認します。 ② IEEE 1394インターフェースケーブルが正しく接続されているか確認します。 ③ パソコンを再起動します Windows 2000、Windows XP（SCSI print）をご使用の場合に手順１～3を行っても解決しないときは、手順4に進んでください ④ パソコンに接続されているIEEE 1394インターフェースケーブルをすべて抜きます。 ⑤ プリンターとパソコンをSCSI print接続して使用しているときに、プリンタードライバーを削除すると、Windowsのレジストリに不整合が残ることがあります。プリンター付属のCD-ROMに格納されているIEEE1394プリンタ削除ユーティリティプログラムを使用してください。 **格納先：CD-ROMの¥UTILITY¥1394¥** ⑥ パソコンを再起動します。 補足 ❒ IEEE 1394プリンタ削除ユーティリティプログラムの詳しい使用方法については、格納先のREADMEファイルを参照してください。
ワイヤレスインターフェース使用のとき、接続状態は良好ですか？	次のいずれかを実行してください。 • ワイヤレスインターフェースボード、Bluetoothモジュールが正しく取り付けられているか確認します。 • パソコンと本機の間に障害物がある場合は取り除きます。 • パソコンを移動します。 • 本機を移動します。

それでも印刷がはじまらないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

補足

❒ データインランプが点滅・点灯しないときの、印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。

❖ パソコンとケーブルで直接接続しているとき

印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。

- パラレルインターフェースで接続しているときは、LPT1またはLPT2に設定します。

- USBインターフェースで接続しているときは、USB00（n）に設定します。
- IEEE 1394（SCSI print）で接続しているときは、1394_00（n）に設定します。

※（n）はプリンターの接続台数によって異なります。

- Windows 95/98/Meの場合
  ①［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
  ②本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
  ③［詳細］タブをクリックします。
  ④［印刷先のポート］ボックスで正しいポートを選択します。
- Windows 2000の場合
  ①［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
  ②本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
  ③［ポート］タブをクリックします。
  ④［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。
- Windows XP、Windows Server 2003の場合
  ①［スタート］ボタンから［プリンタとFAX］フォルダを表示させます。
  ②本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
  ③［ポート］タブをクリックします。
  ④［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。
- Windows NT 4.0の場合
  ①［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
  ②本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
  ③［ポート］タブをクリックします。
  ④［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても思いどおりに印刷できないときは、以下のことを確認してください。

❖ きれいに印刷できないとき

状態	原因・対処方法・参照先
用紙の印刷面に汚れが出る	階調補正を実行して印刷してみてください。階調補正を行なうには、操作部の 【メニュー】キーを押し、調整/管理メニューの階調補正 を選択します。 P.57 「カラー階調を補正する」を参照してください。
	用紙が反ったり、曲がったりしていませんか？ 用紙が反っていたり、曲がっていたりすると、汚れの原因になります。特にはがきに印刷する場合は反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。 P.8 「用紙に関する注意」を参照してください。
	トナーシールを引き抜いた後でトナーカートリッジに振動を与えると、印刷面に汚れが出たり、トナーこぼれや故障の原因になります。誤ってトナーカートリッジを振ってしまったときは、印刷面に汚れが出なくなるまで（50枚程度）印刷を繰り返してください。
用紙の裏面が汚れる	本体給紙トレイ、500枚増設トレイユニットにセットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。詳しくは、P.18 「給紙トレイ（標準)、増設給紙トレイ（オプション）に用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイ（マルチ）にセットしている用紙サイズ、方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.26 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
	A4のデータをB5に印刷した場合など、印刷した用紙サイズよりも大きいサイズのデータを印刷すると、次に印刷した用紙の裏面が汚れることがあります。
全体がかすれる	階調補正を行なってから印刷してみてください。階調補正を行なうには、操作部の【メニュー】キーを押し、調整/管理メニューの階調補正を選択します。 P.57 「カラー階調を補正する」を参照してください。
	プリンタードライバーの［印刷品質］タブで「トナーセーブ」をチェックしていると、全体的に薄く印刷されます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画像がぼやける	結露が発生すると画像がぼやける原因になります。寒い部屋から暖かい部屋に急に移動した場合など、結露が発生したときは、本機を室温に十分なじませてから印刷してください。

状態	原因・対処方法・参照先
何も印刷されない	トナーカートリッジの固定テープをはがしていますか？ 固定テープをはがさずにセットすると故障の原因になります。トナーカートリッジを交換するときは、必ず固定テープをはがしてください。 P.33 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
画面どおりに印刷されない	変倍や集約を行うと、行の最後の文字が次の行に送られるなど、画面上とレイアウトが異なることがあります。
	TrueTypeフォントをプリンターフォントに置き換える設定で印刷していませんか？ 画面と同じ文字で印刷するには、TrueTypeフォントをイメージで印刷する設定を選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
	グラフィックスコマンドを使用する設定で印刷すると、表やグラフのレイアウトが変わることがあります。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
	色付き文字をグレーで印刷するには、プリンタードライバーの設定画面の［印刷品質-ユーザ設定］ダイアログの［画質調整］タブの「文字を黒で印刷する」のチェックを外してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
意味不明の文字が印刷される	エミュレーションが正しく選択されていない可能性があります。エミュレーションを呼び出すには、操作部の【メニュー】キーを押し、［エミュレーションヨビダシ］を選択します。
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
縦と横が逆に印刷される	印刷条件の［印刷方向］の設定が合っていない可能性があります。正しく設定してください。 Windowsからの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
R98モードで印刷したとき、正しい位置に印刷されない。	印刷条件の［印刷位置］の設定が、ソフトウェアの設定と合っていない可能性があります。正しく設定してください。

❖ 給紙がうまくいかないとき

状態	原因・対処方法・参照先
何度も用紙がつまる	プリンター内部に紙片などが残っていませんか？ P.87 「「ヨウシミスフィード A：ホンタイナイブ」の場合」を参照してください。
	本体給紙トレイ、500枚増設トレイユニットにセットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。詳しくは、P.18 「給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイ（オプション）に用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイ（マルチ）にセットしている用紙サイズ、方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.26 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。
	本体給紙トレイの用紙ガイドがきちんとセットされているかどうかを確認してください。 500枚増設トレイユニットの用紙ガイドの位置がずれていないか確認してください。
	給紙コロが汚れていると用紙がつまりやすくなります。給紙コロを清掃してみてください。 P.50 「給紙コロを清掃する」を参照してください。
用紙が一度に何枚も送られる	フリクションパッドが汚れている可能性があります。フリクションパッドを清掃してみてください。 P.48 「フリクションパッドを清掃する」を参照してください。
用紙がトレイから送られない	給紙コロが汚れていると用紙が送られないことがあります。給紙コロを清掃してみてください。 P.50 「給紙コロを清掃する」を参照してください。
給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、ディスプレイのエラーメッセージが消えない	紙づまりのメッセージが表示されたときは、前カバーの開け閉めを行わないとエラーメッセージが消えません。つまった用紙を取り除いたあとは、前カバーの開け閉めを行ってください。 P.87 「「ヨウシミスフィード A：ホンタイナイブ」の場合」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	「用紙設定」メニューの「自動トレイ選択」で「対象にしない」を設定していませんか？
	本体給紙トレイ、500枚増設トレイユニットにセットした用紙と操作部の設定が合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに操作部の設定を合わせてください。詳しくは、P.18 「給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイ（オプション）に用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイ（マルチ）にセットしている用紙サイズ、方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.26 「手差しトレイ（マルチ）に用紙をセットする」を参照してください。 Windowsからの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
印刷の指示をしてから１枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。
	省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードについては、＜ソフトウェアガイド＞「システム設定メニュー」を参照してください。

それでも思いどおりに印刷できないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

用紙がつまったとき

プリンターに用紙がつまったときは、ディスプレイにエラーメッセージとつまっている場所が表示されます。紙づまりの位置を確認し、用紙を取り除いてください。

⚠ 注 意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

★ 重要

- ❒ つまった用紙を勢いよく引っぱると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
- ❒ 何度も用紙がつまるときは、以下の原因が考えられます。
  - 操作部の設定と、セットした用紙のサイズ・方向が合っていない。
  - フリクションパッドや給紙コロが汚れている。
- ❒ つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意下さい。
- ❒ 上記の内容を確認した上でも用紙がつまるときはサービス実施店に連絡してください。

参照

フリクションパッドや給紙コロの清掃に関しては、P.48「フリクションパッドを清掃する」、P.50「給紙コロを清掃する」を参照してください。

「ヨウシミスフィード A：ホンタイナイブ」の場合

注 意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

「ヨウシミスフィード　A：ホンタイナイブ」は、本体内部の用紙搬送部で紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。前カバー（A)を開いて用紙を取り除いてください。

重要

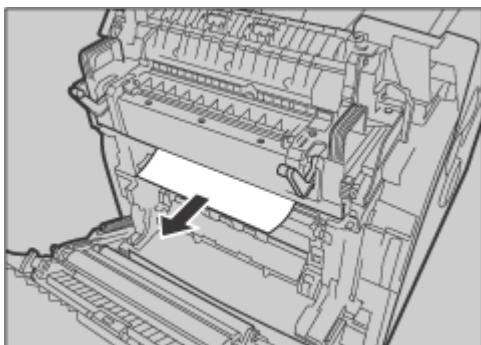
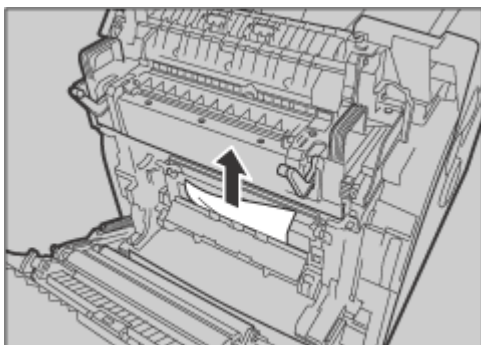
- ❒ つまった用紙を勢いよく引っぱると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
- ❒ 手差しトレイ（マルチ）に給紙した用紙が紙づまりを起こしたときは、前カバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。
- ❒ 前カバーを開けるときは、手差しトレイ（マルチ）にセットしている用紙を取り除いてから開けてください。

1 プリンター本体の前カバー（A）を、左右のレバーを引いてゆっくりと開きます。

AET013S

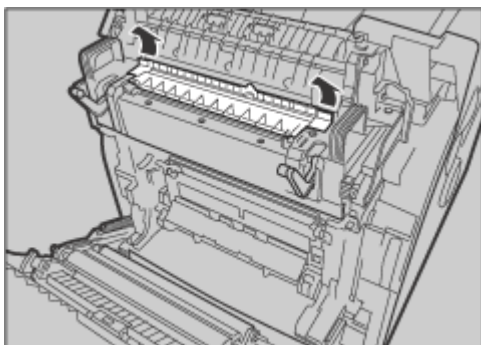
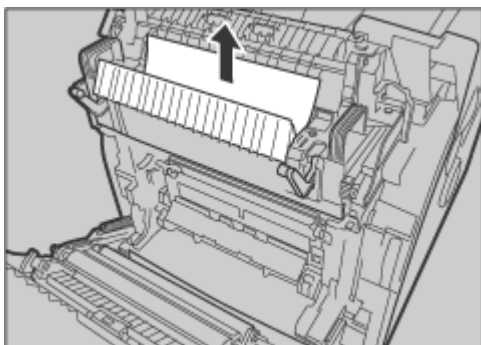
2 つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。

AET173S

AET174S

重要

- ❒ つまった用紙が見えにくい場合があります。下からのぞいて紙づまりがないか確認してください。

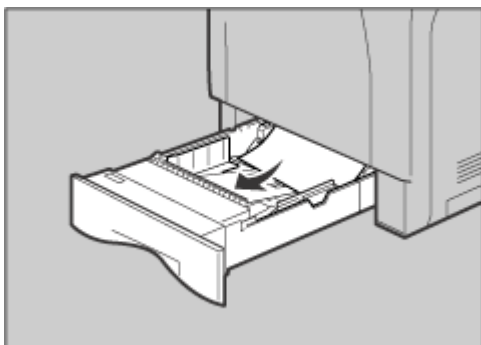
3 定着ユニットの排紙口に用紙がつまったときは、定着ユニット上部の左右にある「A1」とマーキングされたレバーをつかみ排紙カバーを開きます。

AET175S

4 つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。

AET177S

5 定着ユニットの排紙カバーを閉じます。

6 前カバー（A）を閉じます。

つまった用紙を取り除いてもエラーメッセージが消えないときは、給紙トレイ内につまった用紙があるか確認してください。

7 給紙トレイを引き出し、つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。

AET178S

8 給紙トレイを押し込みます。紙づまりを防ぐため、きちんと給紙トレイを閉めてください。

重要

- 500枚増設トレイユニットのトレイ３からの給紙時に用紙がつまった場合、つまった用紙を取り除くためにトレイ１、トレイ２を引き出すます。このとき、トレイが引き出しにくくなりますが、無理に引き抜いても問題はありません。

補足

- 前カバーの開閉を行わないとエラーは解除されません。
- 前カバーを閉めるときは、カバー前面上部をしっかり押して閉めます。エラーが解除されたことを確認してください。

「ヨウシミスフィード Z：リョウメンユニット」の場合

「ヨウシミスフィード Z：リョウメンユニット」は、本体内部の両面ユニットで紙づまりが発生したときに表示されるエラーメッセージです。前カバー（Z)を開いて用紙を取り除いてください。

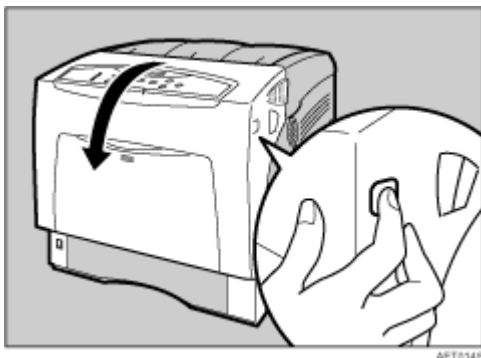
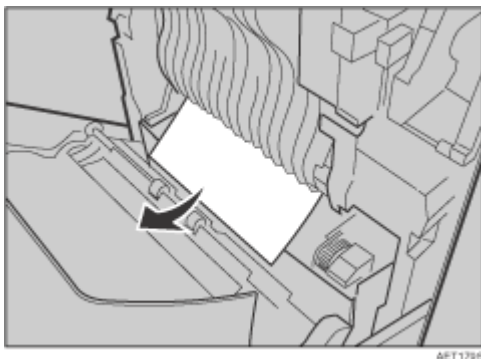
重要

❒ つまった用紙を勢いよく引っぱると用紙が破れ、本機内部に紙片が残る可能性があります。

1 プリンター本体の前カバー（Z）を、オープンボタンを押して開けます。

AET014S

2 つまった用紙をゆっくりと引き抜きます。

AET179S

3 前カバー（Z）を閉じます。

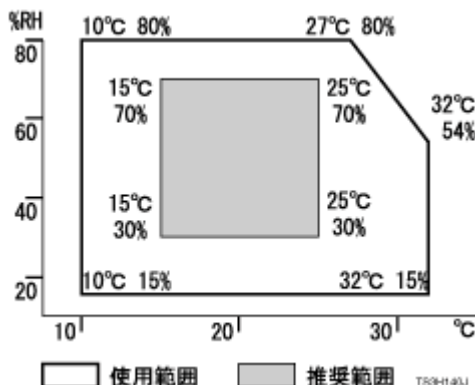
補足

❒ 前カバーの開閉を行わないとエラーは解除されません。

❒ 前カバーを閉めるときは、カバー前面上部をしっかり押して閉めます。エラーが解除されたことを確認してください。

保守・運用について

使用上のお願い

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。

- 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、１時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や給気口をふさがないようにしてください。
- 前カバーを開けたままにしないでください。
- 印刷中に前カバーや手差しトレイ（マルチ）を開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- 印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- 電源を入れたままで 500 枚増設トレイユニットを取り外さないでください。故障の原因になります。
- 日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。
- トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、リコー指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。
- 本機は、月間印刷ページ数が20,000ページ以下（A4の場合）、１日の通電時間の合計が８時間程度の条件で、使用年数を５年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数が20,000ページを超えていたり、１日に合計８時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が1,200,000ページを超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

保守契約

- 保守契約とは、お客様本位に考えられた無償保証期間後のサービスシステムです。一定のご予算でプリンターを良好な状態に保ちます。
- 保守契約されると次のようなメリットがあります。
  - 定期点検を行い、品質の維持を図ります。
  - 計画的に経費の運用ができます。
  - 万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
  - カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
- 保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、７年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。
- 保守契約を希望される場合は、購入された販売店にご連絡ください。

移動

- プリンター本体は約50kgあります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を２人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

注 意

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

注 意

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- サービス実施店にご連絡いただくと、安全に輸送できるようにプリンターの措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

近くに移動する

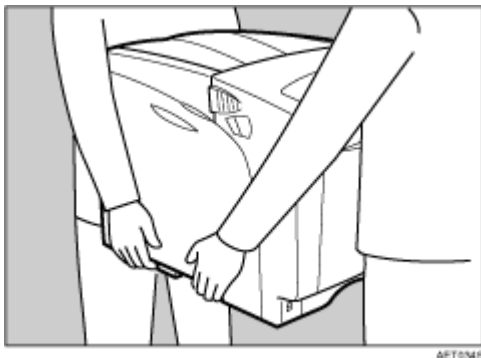
1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 インターフェースケーブルを取り外します。

3 オプションの500枚増設トレイユニットを取り付けている場合は取り外します。

4 プリンター本体の各カバー、手差しトレイがきちんとしまっていることを確認します。

5 取っ手を2人以上で持ち、本機を水平を保ち、静かに移動します。

AET034S

★ 重要

- ❒ 移動の際は、トナーがこぼれないようにできるだけ水平を保ってください。

プリンターを輸送する

プリンター購入時の箱に入れて輸送してください。

★ 重要

- ❒ ケーブル類はすべて取り外します。
- ❒ トナーカートリッジはプリンター内部を汚すおそれがありますので、本機から取り外してください。詳しくは、P.33 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
- ❒ 精密機器ですので、輸送時に破損しないようご注意ください。

廃棄

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店に相談してください。

消耗品一覧

トナーカートリッジ

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiOトナー　ブラック　タイプ400A IPSiOトナー　ブラック　タイプ400B	636596 636667	1個	約5,000ページ 約15,000ページ
IPSiOトナー　イエロー　タイプ400A IPSiOトナー　イエロー　タイプ400B	636597 636668	1個	約5,000ページ 約15,000ページ
IPSiOトナー　マゼンタ　タイプ400A IPSiOトナー　マゼンタ　タイプ400B	636598 636669	1個	約5,000ページ 約15,000ページ
IPSiOトナー　シアン　タイプ400A IPSiOトナー　シアン　タイプ400B	636599 636670	1個	約5,000ページ 約15,000ページ

補足

❒「印刷可能ページ数」は、A4▯ 5%チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。

❒ 本機に同梱されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は約 3,000 ページです。早めにトナーカートリッジをお求めくださることをお勧めします。

❒ トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

感光体ユニット

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
感光体ユニット　カラー　タイプ400	509446	1個	約50,000 ページ
感光体ユニット　ブラック　タイプ400	509447	1個	約50,000 ページ

補足

❒「印刷可能ページ数」は、A4▯ 5%チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。感光体ユニットは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。

❒ 交換時期を過ぎると、印刷品質を保証できません。早めにご購入いただくか、買い置きすることをおすすめします。

❒ 感光体ユニット（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

廃トナーボトル

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
廃トナーボトル　タイプ400	509445	1個	約50,000ページ

補足

- ❒ 「印刷可能ページ数」は、A4 5%チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。転写ユニットは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- ❒ 廃トナーボトル（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

用紙

種類	商品名	サイズ	販売単位
普通紙	リコピー PPC用紙 タイプ6200	A4、A5、A6、B5、レター、リーガル	1ケース（250枚×10パック）
	リコピー PPC用紙 タイプ6000	A4、B5	1ケース（500枚×5パック）
カラー紙	リコピー PPC用紙 タイプCP（ピンク） タイプCB（ブルー） タイプCY（イエロー） タイプCG（グリーン）	A4、B5	1ケース（250枚×10パック）
第二原図用紙	リコピー PPC用紙 タイプTE	A4、B5	1ケース（200枚×10パック）
再生紙	リサイクルペーパー マイリサイクルペーパー 100	A4、B5	1ケース（500枚×5パック）
ラベル紙	リコピー PPC用紙 タイプSA	A4	1パック（100枚入り）
OHPフィルム	3M CG3700	A4	1パック（50枚入り）

関連商品一覧

外部オプション

- ❖ 500枚増設トレイユニット　タイプ400（商品コード：509436）
  550枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。２段まで取り付けられます。２段増設時には本体給紙トレイ、手差しトレイ（マルチ）と合わせて最大1,750枚の用紙を同時にセットできます。

SDRAMモジュール

SDRAM モジュールを増設することによって、大きなサイズの用紙に高解像度で印刷できるようになります。詳しくは、<ソフトウェアガイド>「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。

- ❖ SDRAMモジュールV　128MB（商品コード：509452）
  メモリー容量は128Mバイトです。

- ❖ SDRAMモジュールV　256MB（商品コード：509476）
  メモリー容量は256Mバイトです。

拡張エミュレーションカード

- ❖ IPSiO　マルチエミュレーションカード　タイプ400（商品コード：509468）
  R98、R16、R55が含まれたマルチエミュレーションカードです。

- ❖ IPSiO　PS3カード　タイプ400（商品コード：509469）
  本機を日本語ポストスクリプトレベル3プリンターとして使用できるようにします。Windows環境以外にもMac OS、UNIXから印刷できるようにします。
  PDFダイレクトプリントカード タイプ400の機能が含まれています。

- ❖ IPSiO　PDFダイレクトプリントカード　タイプ400（商品コード：509470）
  PDFダイレクトプリントを実現するカードです。

- ❖ BMLinkSカード　タイプD（商品コード：509471）
  本機をBMLinkS対応プリンターにできます。

暗号化カード

- ❖ 暗号化カード　タイプB（商品コード：509474）
  本機とパソコンの通信を暗号化します。

拡張ボード

❖ **拡張無線LANボード　タイプG（商品コード：509472）**
IEEE 802.11bインターフェース搭載のパソコンあるいはアクセスポイントと接続して、印刷することができます。

❖ **拡張1394ボード　タイプE（商品コード：509412）**
IEEE 1394インターフェースを拡張するボードです。Windows Me、Windows 2000、Windows XPで使用できます。

❖ **ワイヤレスインターフェースボード　タイプBT6（商品コード：509492）**
Bluetoothインターフェースを拡張するボードです。Bluetooth V1.1規格のSPP、HCRP、BIPに対応しています。BIPで接続するには、本機にPostScript 3を含む拡張エミュレーションカードが装着されている 必要があります。

❖ **拡張1284ボード　タイプA（商品コード：509397）**
パラレル接続を拡張するボードです。

❖ **アカウント拡張モジュール　タイプ F（商品コード：509451）**
統計情報として、ユーザーコード、印刷枚数合計、カラー印刷枚数合計、白黒印刷枚数合計などのデータを蓄積するモジュールです。

拡張HDD

❖ **拡張HDD　タイプF（商品コード：509450）**
フォントやフォームの登録、ソート出力、試し印刷、機密印刷などの応用的な機能を利用できます。

インターフェースケーブル

❖ **LPインターフェースケーブル　タイプ1B（商品コード：307273）**
NEC PC-9800シリーズ　双方向通信対応　2.5m

❖ **LPインターフェースケーブル　タイプ4B（商品コード：307274）**
IBM PS/Vシリーズ、各社DOS/V機 、PC98-NXシリーズ　双方向通信対応　2.5m

❖ **LPインターフェースケーブル　タイプ4S（商品コード：307470）**
IBM PS/Vシリーズ、各社DOS/V機、PC-98NXシリーズ　双方向通信対応　1.5m

❖ **USB2.0プリンターケーブル　（商品コード：509600）**
USBプリンターケーブル　2.5m

仕様

本体

	IPSiO CX400
現像方式	レーザービーム走査＋乾式２成分電子写真方式（クラス1レーザ機器）
レーザー規格	レーザークラス1
ファーストプリント	モノクロ：10秒 *1 （A4：本体給紙トレイから給紙した場合） カラー：15秒 *1 （A4：本体給紙トレイから給紙した場合） *1　本機がしばらく使われていない状態の場合、１ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。
連続プリント速度	モノクロ：25ページ/分（A4） カラー：25ページ/分（A4）
解像度	1,200×1,200dpi、1,200×600dpi、600×600dpi
用紙サイズ	本体給紙トレイ： • 定型サイズ：A4、B5、A5、B6、A6、Legal、Letter、$5^{1}/_{2}$×$8^{1}/_{2}$、官製はがき、往復はがき • 不定形サイズ：幅100〜216mm、長さ148〜355.6mm 手差しトレイ（マルチ）： • 定型サイズ：A4、B5、A5、B6、A6、Legal、Letter、$5^{1}/_{2}$×$8^{1}/_{2}$、官製はがき、往復はがき • 不定形サイズ：幅70〜216mm、長さ148〜900mm ※長尺紙の画像印刷保証範囲は、給紙方向に対して長さ900mmまでです。詳しくは、P.16 「印刷範囲」を参照してください。
用紙種類	普通紙（リコピー PPC用紙 タイプ6200、乾式PPC用紙 マイペーパー） 再生紙（マイリサイクルペーパー 100） カラー紙（リコピー PPC用紙 タイプCP80、CB80、CY80、CG80） 第二原図用紙（リコピー PPC用紙 タイプTE） ラベル紙（リコピー PPC用紙 タイプSA） OHPフィルム（3M CG3700） 官製はがき 封筒（PEACE R100/R40クラフト封筒 長形4/40号・角8） 厚紙
給紙量	本体給紙トレイ：550枚（リコピー PPC用紙 タイプ6200） 手差しトレイ（マルチ）:100枚（リコピー PPC用紙 タイプ6200）
最大給紙量	1,750枚（500枚増設トレイユニット2段装着時）
排紙量	500枚 （リコピー PPC用紙 タイプ6200）
排紙方法	裏面排紙
電源	100V、12A以上、50/60Hz、

	IPSiO CX400
消費電力	動作時：990W以下 省エネモード時：6W 電源オフ時には、電力は消費されません。
ウォーミングアップ時間	電源投入時：30秒以下 省エネモード時：30秒以下 [*1] *1　使用条件によっては1、2分かかる場合があります。
形式	デスクトップタイプ
外形寸法（幅×奥×高）	446 × 589.5 × 487mm
質量	約50kｇ
音圧	待機時：25dB（A）以下 稼動時（本機のみ）：51dB（A）以下
CPU	RM7065c-533
メモリー	標準：128Mバイト 最大：512Mバイト
HDD	40GB（オプション）
インターフェース	イーサネット 10BASE-T/100BASE-TX USB 2.0（480Mbps/12Mbps） IEEE 1284準拠 双方向パラレル（オプション） IEEE 1394準拠（オプション） IEEE 802.11b（オプション） Bluetooth（オプション）
ページ記述言語	RPCS、PJL、PostScript 3（オプション）、RPDL（オプション）
エミュレーション	R55（IBM5577）、R98（NEC PC-PR201H）、R16（EPSONESC/P）、PDF、BMLinkS
搭載フォント	アウトライン：明朝L、明朝Lプロポーショナル、ゴシックB、ゴシックBプロポーショナル、Courier10、PrestigeElite、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier ４書体、Arial ４書体、TimesNewRoman ４書体、Wingdings、Century ポストスクリプト：平成２書体（平成明朝W3、平成角ゴシックW5）、欧文136書体 ビットマップ：Courier10、Prestige Elite、Letter Gothic15、BoldFacePS、バーコード その他：OCR-B、漢字ストローク
バーコード	JAN（標準）、JAN（短縮）、2of5（Matrix）、2of5（ITF）、CODE39、CODE128、NW-7、UPC（標準）、UPC（短縮）、カスタマバーコード

補足

- ❒ 本製品はJIS C6802（IEC 60825-1）「レーザー製品の安全基準」に基づき、“クラス1レーザー製品”に該当します。
- ❒ USB 2.0インターフェースを使って本機を接続する場合、USB 2.0に対応したパソコンとケーブルが必要です。

❒ USBインターフェースはWindows 98 SE/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003、Mac OS 9.x、Mac OS Xに対応しています。Windows 98 SE/Meの場合、「USB印刷サポートドライバー」をインストールしてください。Windows 98 SE/Meのサポート速度はUSB1.1相当です。Macintosh では本機標準のUSBポートのみ対応しています。Macintoshのサポート速度はUSB1.1相当です。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波ガイドライン適合品

家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠

※無線LANご使用の場合

本無線製品は2.4GHz帯を使用しております。電子レンジ等同じ周波数帯域を使用する産業、科学、医療用機器が近くで運用されていないことをご確認ください。万一干渉した場合、通信状態が不安定になる可能性があります。

ご使用の際は周囲に干渉の起こる機器が存在しないことをご確認ください。

500枚増設トレイユニット タイプ400

項目	内容
収容できる用紙のサイズ	A4、B5、A5、B6、Legal、Letter、$5\frac{1}{2}$×$8\frac{1}{2}$、往復はがき 不定形サイズ：幅100〜216mm、長さ210〜355.6mm
給紙量	550枚（1段当たり、80g/m^2、68.8kg紙使用時）
外形寸法（幅×奥×高さ）	446×576×150mm
質量	8.5kg以下
最大消費電力	15W以下

拡張1394ボード タイプE

項目	内容
対応OS	SCSI print使用時：Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 IP over 1394使用時：Windows Me、Windows XP、Windows Server 2003
インターフェース	IEEE Std 1394-1995準拠、IEEE Std 1394a-2000準拠
ポート	IEEE 1394ポート （6ピン×２）
データ転送速度	最大400Mbps
同一バス内の接続可能な機器の数	最大63
同一バス内のケーブルホップ数	最大16
ケーブルの長さ	最大4.5m （１ホップあたり）

拡張1284ボード タイプA

項目	内容
対応OS	Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003、Windows NT 4.0
通信方式	IEEE 1284規格に対応
接続方式	IEEE 1284規格に対応したデバイス

拡張無線LANボード タイプG

項目	内容
適合規格	IEEE 802.11ｂ準拠
対応プロトコル	TCP/IP、NetBEUI、IPX/SPX、AppleTalk、IPP
伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散（DS-SS）方式単信（半二重）
データ転送速度	1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、11Mbps
周波数範囲	2400～2497 MHz （14 ch）
セキュリティ	64-bit WEP、128-bit WEP （16進数入力）
動作モード	アドホック（802.11アドホック、アドホック）、インフラストラクチャー

拡張無線LANボード（オプション）は、付属の無線LANカード以外での動作は保証しません。

ワイヤレスインターフェースボード タイプBT6

項目	内容
対応プロファイル	SPP（Serial Port Profile） HCRP（Hardcopy Cable Replacement Profile） BIP（Basic Imaging Profile）
周波数範囲	2GHz ISM無線周波数帯
データ転送速度	732kbps
最大電送距離	10m

「データ転送速度」は、通信機器の距離や障害物、電波状況、ご使用のBluetoothアダプターなどにより、調整されます。